

令和3年度 第1回 都島区民アンケート結果

(都島区の魅力、区民まつり、地域コミュニティ、子育て支援、地域福祉)

令和4年6月
大阪市都島区役所

目次

1：調査概要	
1-1：調査目的	1
1-2：調査方法	1
1-3：調査内容	2
1-4：配布・回収結果	3
1-5：調査結果の見方	3
1-6：標本誤差	3
1-7：母集団の代表性	4
2：アンケートの結果（ダイジェスト）	
3：アンケートの結果	
3-1：都島区の魅力について	
1：住まいの地域への愛着・住みやすさの意識	6
2：愛着や親しみを感じる点	7
3：桜ノ宮ビーチの認知度	8
3-2：区民まつりについて	
4：都島区民まつりへの参加の有無	9
5：区民まつりに参加したことがない理由	10
3-3：地域コミュニティについて	
6：地域で行われている参加したことがある活動の有無	11
7：地域で行われている活動に参加したことがない理由	12
8：「声かけ」、「見守り」、「助け合い」、「支え合い」が行われているかの意識	13
9：啓発活動がコロナ禍での地域活動への理解促進に有効と思うかの意識	14
3-4：子育て支援について	
10：子育てに不安を感じた時の相談先	15
11：子育て支援室の認知度	16
12：子育て支援施設の認知度	17
3-5：地域福祉について	
13：民生委員等の見守りで高齢者等が安心して暮らし続けることができるかの意識	18
14：大阪市や都島区の福祉の取り組みで特に取り組むべきもの	19
15：身近な福祉サービス（事業）の認知度	20～24
3-6：自由意見	25

1 調査の概要

1-1. 調査目的

都島区役所では、取組の成果を定期的にチェックするため、幅広い区民の皆様の評価やご意見をお聞きしています。

今回のテーマは、「都島区の魅力」、「区民まつり」、「地域コミュニティ」、「子育て支援」、「地域福祉」です。

1-2. 調査方法

調査区域：都島区全域

調査対象：住民基本台帳および外国人登録から無作為抽出をした都島区民3,000人

回答者数：1,294人

回答率：43.1%

調査時期：令和3年12月及び令和4年3月（令和3年12月に1,500人、令和4年3月に残りの1,500人を対象に送付）

調査方法：郵送による配布・回収及び大阪市行政オンラインシステムによるアンケート

経過：都島区では、毎年度、それぞれ内容が異なる全2回の区民アンケートを実施し、各回1,500名の方にアンケートをお送りしていますが、今年度は、各回の送付先の年齢に偏りがありました。つきましては、幅広い年齢層の方からご意見をいただき回答データの信頼性を高めるため、追加調査を実施しました。

1-3. 調査内容

アンケート調査の内容は、以下の通りです。

■ アンケート調査の項目

1. 属性		4. 地域コミュニティについて	
A.	性別	問7	地域で行われている参加したことがある活動の有無
B.	年代（令和3年12月1日現在）	問8	地域で行われている活動に参加したことがない理由
C.	お住まいの地域	問9	「声かけ」、「見守り」、「助け合い」、「支え合い」が行われているかの意識
D.	現在お住まいになってからの年数	問10	啓発活動がコロナ禍での地域活動への理解促進に有効と思うかの意識
E.	高校生以下のお子さまの子育ての有無	5. 子育て支援について	
2. 都島区の魅力について		問11	子育てに不安を感じた時の相談先
問2	住まいの地域への愛着・住みやすさの意識	問12	子育て支援室の認知度
問3	愛着や住みやすさを感じる点	問13	子育て支援施設の認知度
問4	桜ノ宮ビーチの認知度	6. 地域福祉について	
3. 区民まつりについて		問14	民生委員等の見守りで高齢者等が安心して暮らし続けることができるかの意識
問5	都島区民まつりへの参加の有無	問15	大阪市や都島区の福祉の取り組みで特に取り組むべきもの
問6	区民まつりに参加したことがない理由	問16	身近な福祉サービス（事業）の認知度
		7. 区政についての意見・感想（自由意見）	

1-4. 配布・回収結果

(n=1,294)		アンケート送付数			回答者数					回答率
		男性	女性	合計	男性	女性	その他・回答しない	無回答	総計	
年代	20代以下	222	242	464	34	71	3	0	108	23.3%
	30代	232	242	474	61	94	2	0	157	33.1%
	40代	253	282	535	86	144	2	0	232	43.4%
	50代	235	225	460	69	117	0	1	187	40.7%
	60代	171	203	374	92	116	1	0	209	55.9%
	70代以上	290	403	693	169	226	0	0	395	57.0%
	無回答	0	0	0	1	1	0	4	6	—
合計		1,403	1,597	3,000	512	769	8	5	1,294	43.1%

1-5. 調査結果の見方

- ・ 回答結果の割合「%」は、小数点以下第1位を四捨五入したものです。このため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- ・ 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ形式）の場合、回答は選択肢の有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ・ 図表中の「無回答」とは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ・ 図表中の「n」（サンプル数）は有効標本数（集計対象者総数）、あるいは分類別の該当対象者数を示しています。

1-6. 標本誤差

【1】 信頼区間

今回の調査は標本調査ですので、標本による測定値（調査の結果）に基づいて、母集団値を推定できます。信頼度95%で推定した場合の信頼区間1/2幅（標本誤差）は、次の式で算出されます。

標本誤差＝
$$1.96 \times \sqrt{\frac{P \times (1-P)}{n}}$$

■性別・年代別 回答比率ごとの標本誤差 (単位：%)

	回答者数(n)	回答比率(P)									
		5%	10%	15%	20%	25%	30%	35%	40%	45%	50%
全体	1,294	1.2	1.6	1.9	2.2	2.4	2.5	2.6	2.7	2.7	2.7
男性	512	1.9	2.6	3.1	3.5	3.8	4.0	4.1	4.2	4.3	4.3
女性	769	1.5	2.1	2.5	2.8	3.1	3.2	3.4	3.5	3.5	3.5
その他	8	15.1	20.8	24.7	27.7	30.0	31.8	33.1	33.9	34.5	34.6
20代以下	108	4.1	5.7	6.7	7.5	8.2	8.6	9.0	9.2	9.4	9.4
30代	157	3.4	4.7	5.6	6.3	6.8	7.2	7.5	7.7	7.8	7.8
40代	232	2.8	3.9	4.6	5.1	5.6	5.9	6.1	6.3	6.4	6.4
50代	187	3.1	4.3	5.1	5.7	6.2	6.6	6.8	7.0	7.1	7.2
60代	209	3.0	4.1	4.8	5.4	5.9	6.2	6.5	6.6	6.7	6.8
70代以上	395	2.1	3.0	3.5	3.9	4.3	4.5	4.7	4.8	4.9	4.9

例えば、問2の「都島区や現在お住まいの地域に魅力（愛着や住みやすさ）を感じますか。」の結果を見ると、『肯定的意見の割合』（「感じる」＋「やや感じる」）は男性91%で、ここから導き出される標本誤差の数値は、表にある最も近い値(90%)の『男性』の標本誤差の数値「2.6%」です。

つまり、母集団を対象にこの調査を行なったところ、「肯定的意見の割合」の男性が91%の前後2.6%の区間内、すなわち88.4%~93.6%の区間内にあることが95%の確率で期待されるということを意味しています。

1-7. 母集団の代表性

【1】母集団の男女間・各年齢区分間の割合と比べた回答率の偏り

母集団の男女間・各年齢区分間の割合と比べた回答率の偏りをみる数値(P値)を、分散分析によって算出し、有意水準5%で検証しています。
有意水準=偏りがあるかどうかを決める基準となる確率のことです。事前に設定します。
(今回は有意水準を5%で設定しています。)
※P値が有意水準5%以上であれば、回答率に偏りがあるとは言えないと判断します。
※P値が有意水準5%未満であれば、回答率に偏りがあると判断します。

■母集団の大きさ (N) (単位：人)

	18歳～29歳	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
男性	7,112	7,122	7,961	6,995	5,633	8,227	43,050
女性	7,521	7,413	8,069	7,234	6,171	11,558	47,966

■有効回答者数 (n) (単位：人)

	18歳～29歳	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
男性	34	61	86	69	92	169	511
女性	71	94	144	117	116	226	768

■有効回答者数の母集団の大きさに対する割合 (n/N) (単位：%)

	18歳～29歳	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
男性	0.48	0.86	1.08	0.99	1.63	2.05	1.19
女性	0.94	1.27	1.78	1.62	1.88	1.96	1.60

■回答率の偏りを見る数値 (P値)

男女間におけるP値	1.14%
各年齢区分間におけるP値	2.11%

男女間の値 1.14% : P値が有意水準5%未満なので、回答率に偏りがある（有意差がある）と判断します。

各年齢区分間における値 2.11% : P値が有意水準5%未満なので、回答率に偏りがある（有意差がある）と判断します。

2 アンケートの結果（ダイジェスト）

2-1. 都島区の魅力について（問2～問4）

- ・魅力を感じる（「感じる」+「やや感じる」）人の割合は、91%とで9割以上となっており、昨年度調査とほぼ同率となっています。
- ・また魅力を感じる点については、「交通アクセスが良い」が78%と最も高く、「文化や伝統がある」が7%と最も低い割合となっています。
- ・「桜ノ宮ビーチ」については、「よく利用する」「行ったことがある」「あることは知っている」の合算の割合が76%と約7割を超えています。

2-2. 区民まつりについて（問5、問6）

- ・区民まつりへの参加については、「ある」（44%）と「ない」（54%）が半々で、「ない」人の理由については、「いつ・どのような内容で開催されているか知らないから」の割合が55%となっています。

2-3. 地域コミュニティについて（問7～問10）

- ・参加したことがある活動は、「夏祭り・盆踊り」の割合が40%と最も高く、「どの活動にも参加したことがない」人の割合は42%となっています。
- ・「どの活動にも参加したことがない」の理由として、「どんな活動をしているか知らないから」と回答された割合が、48%と約半数となっています。
- ・日頃からご近所どうして「声かけ」、「見守り」、「助け合い」、「支え合い」が行われていると感じない（「感じない」+「あまり感じない」）人の割合は56%となっています。
- ・啓発活動がコロナ禍での地域活動への理解促進に有効と思う（「思う」+「やや思う」）人の割合が67%と7割近くの方が思っています。

2-4. 子育て支援について（問11～問13）

- ・子育てに不安を感じた時の相談先としては、「配偶者・パートナー」（77%）、「その他の親族（親、兄弟姉妹など）」（55%）、「友人」（54%）が上位3位を占めています。
- ・子育て支援室の認知については、知っている（「知っている」+「名前だけは知っている」）が50%と半数となっています。
- ・また区内にいくつかある子育て支援施設の認知については、「都島区子ども・子育てプラザ」（51%）、「ない」（35%）、「子育て支援センターのびのび」（28%）などの順で高くなっています。

2-5. 地域福祉について（問14～問16）

- ・民生委員等の地域の見守りについて、高齢者等が安心して暮らし続けることができると”感じる”（「感じる」+「やや感じる」）人の割合は53%となっています。
- ・今後特に取り組むべきと思われるものについて、最も多く回答されたのは「高齢者や障がいのある人が安心して暮らせる在宅福祉」（56%）、「防災や防犯対策の充実」（49%）、「ひとり暮らし高齢者などの孤独死対策」（48%）が上位3位を占めています。
- ・身近な福祉サービス（事業）について、「知らない」がそれぞれ①民生委員・児童委員・主任児童委員が33%、②地域福祉コーディネーターが68%、③見守り相談室が71%、④地域包括支援センター総合相談窓口（ランチ）が59%、⑤都島オレンジチーム（認知症初期集中支援チーム）が78%、と①民生委員・児童委員・主任児童委員を除く、ほとんどのサービスが半数を超えています。

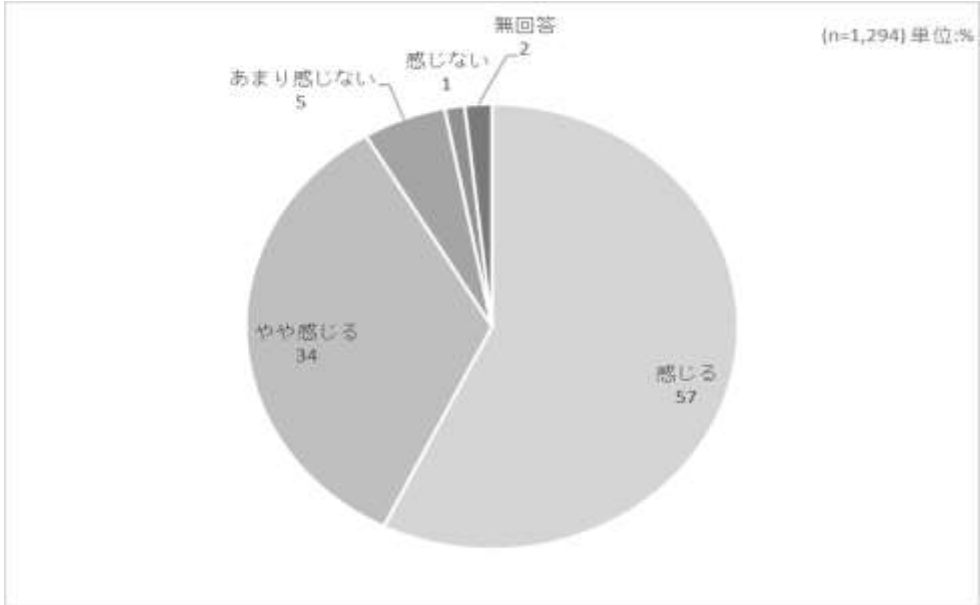
2-6. 自由記載欄について（区政についてのご意見、ご感想など）（問17）

・自由意見については、合計147件のご意見をいただきました。 内容は以下の通りとなります。	
①子育て・教育関係について（2件）	⑧住環境・市街地環境について（10件）
②生活支援・福祉について（23件）	⑨市政・区政について（19件）
③地域活動・地域コミュニティについて（17件）	⑩職員・窓口対応について（9件）
④自転車・喫煙・マナー等について（5件）	⑪広報について（22件）
⑤防災・防犯について（6件）	⑫アンケートについて（6件）
⑥施設や公園の整備・利用について（7件）	⑬その他（20件）
⑦鉄道・地下鉄・バスについて（1件）	合計147件
なかでも、②生活支援・福祉について、⑪広報について、⑨市政・区政についてはご意見数の多い上位3位となっており、自分達の住んでいるまちの高齢者への配慮、「広報みやこじま」についての意見等が多く、そして、それに関連する行政への意見といったことが区民の上位の関心事となっています。	

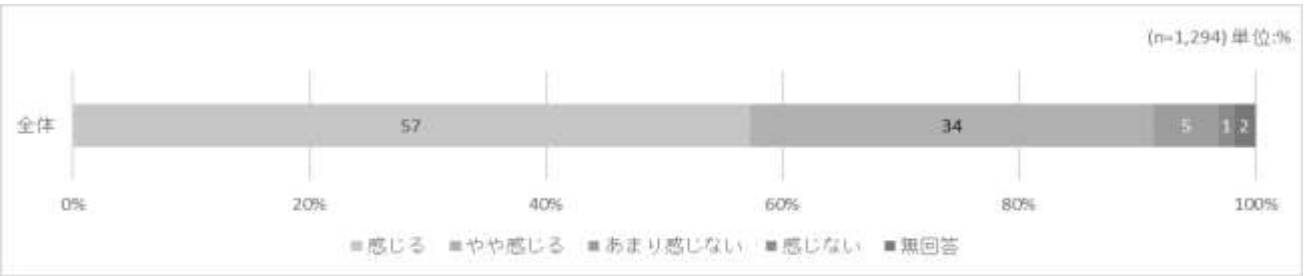
3 アンケートの結果

3-1. 都島区の魅力について	
問2	都島区や現在お住まいの地域に魅力（愛着や住みやすさ）を感じますか。（１つだけ選んでください）

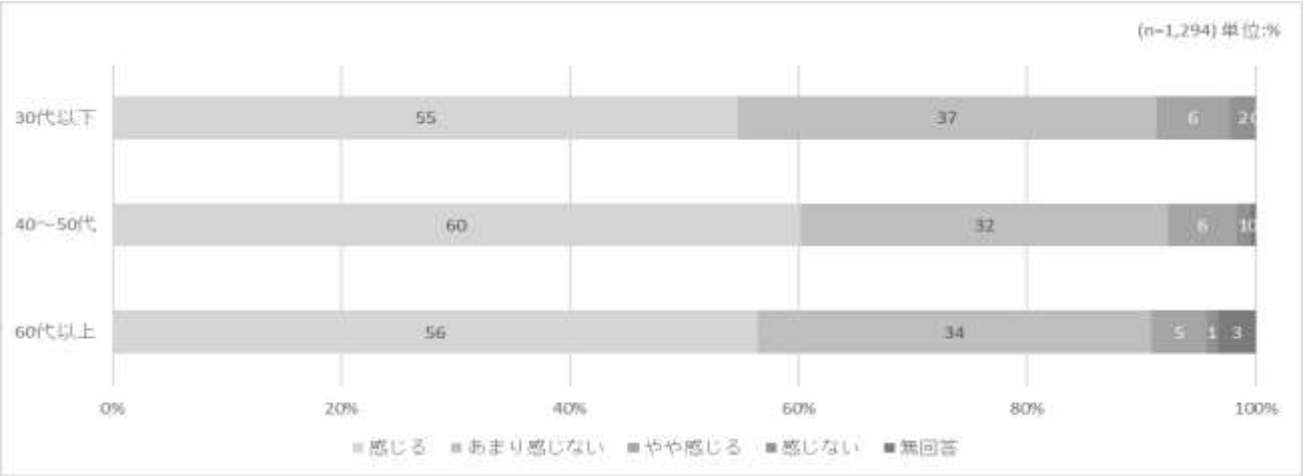
●住まいの地域への愛着・住みやすさの意識（単数回答）



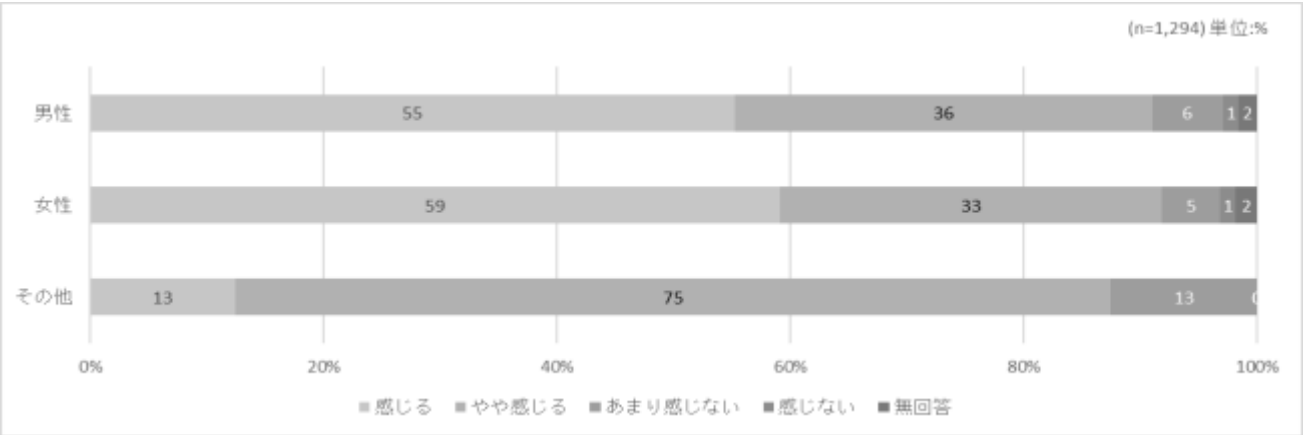
■全体



■年代別



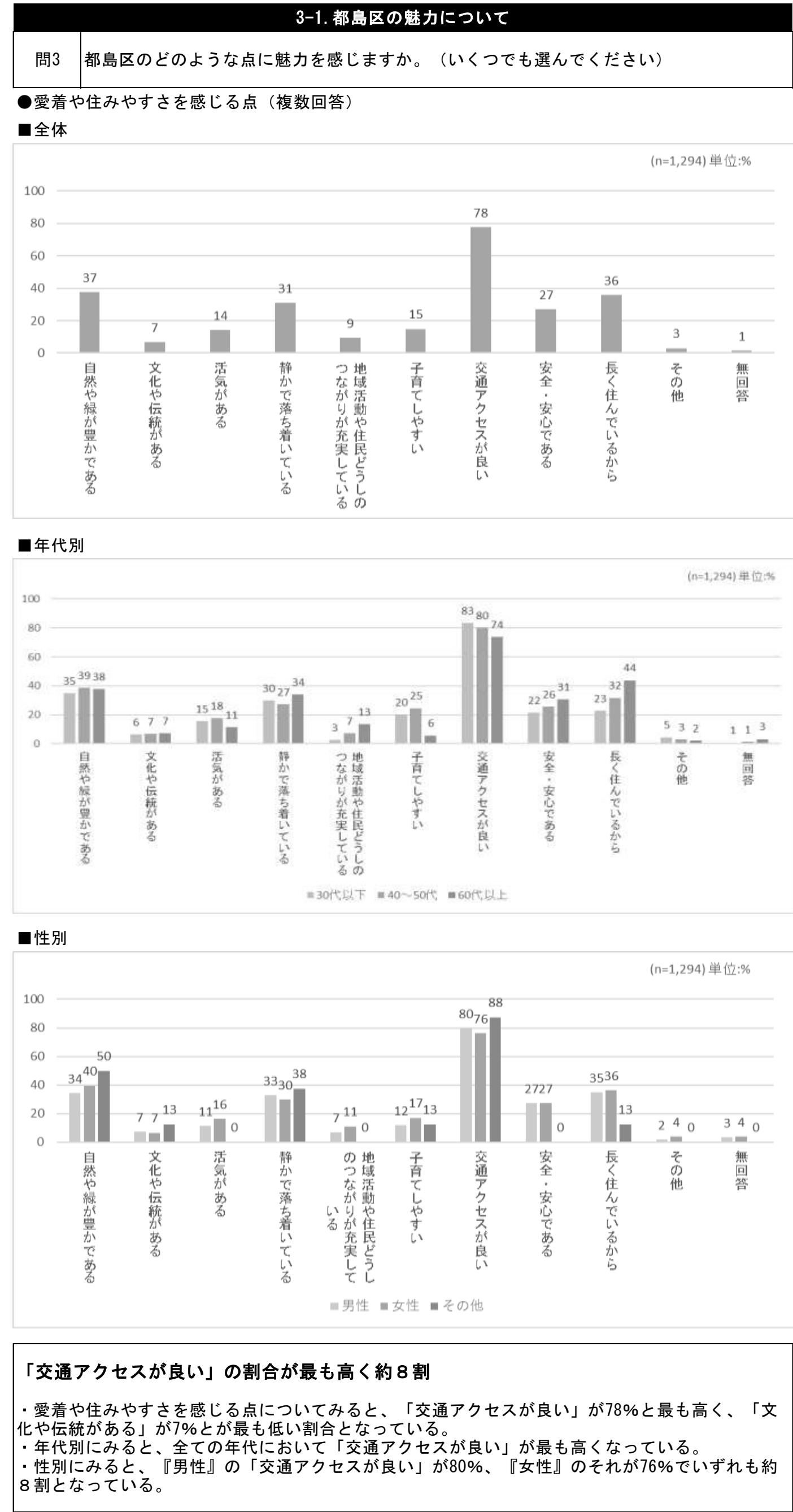
■性別



「感じる」「やや感じる」の合算の割合は約9割

- ・住まいの地域への愛着・住みやすさの意識についてみると、“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）が91%と9割以上となっており、昨年度調査とほぼ同率となっている。
- ・年代別にみると、全ての年代において“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）が9割以上となっている。
- ・性別にみると、『男性』『女性』とも“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）がそれぞれ91%、92%と高くなっている。

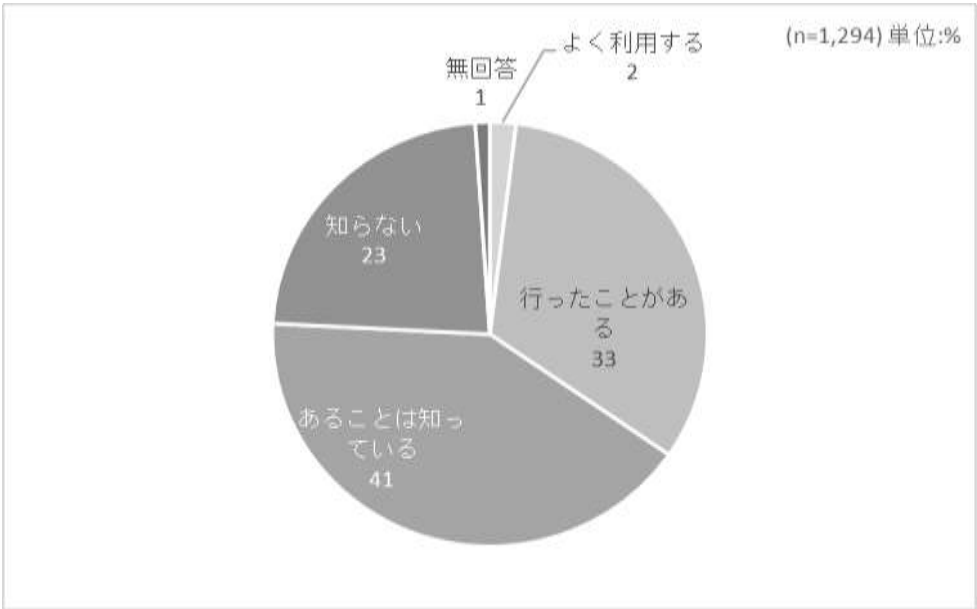
3 アンケートの結果



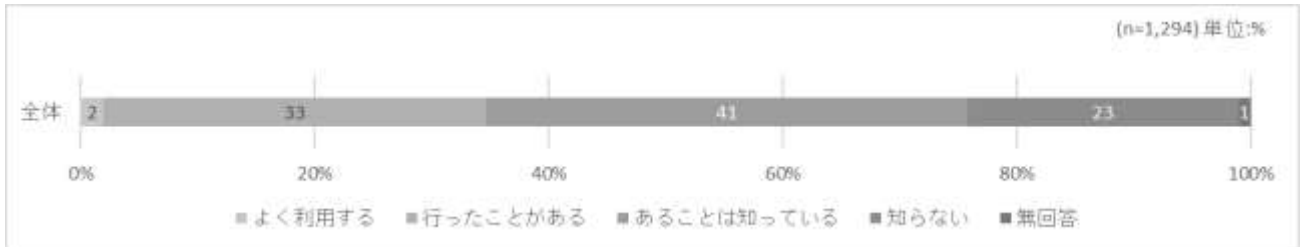
3 アンケートの結果

3-1. 都島区の魅力について	
問4	平成23 年に毛馬桜之宮公園内に整備された人工砂浜「桜ノ宮ビーチ」をご存じですか？ （1つだけ選んでください）

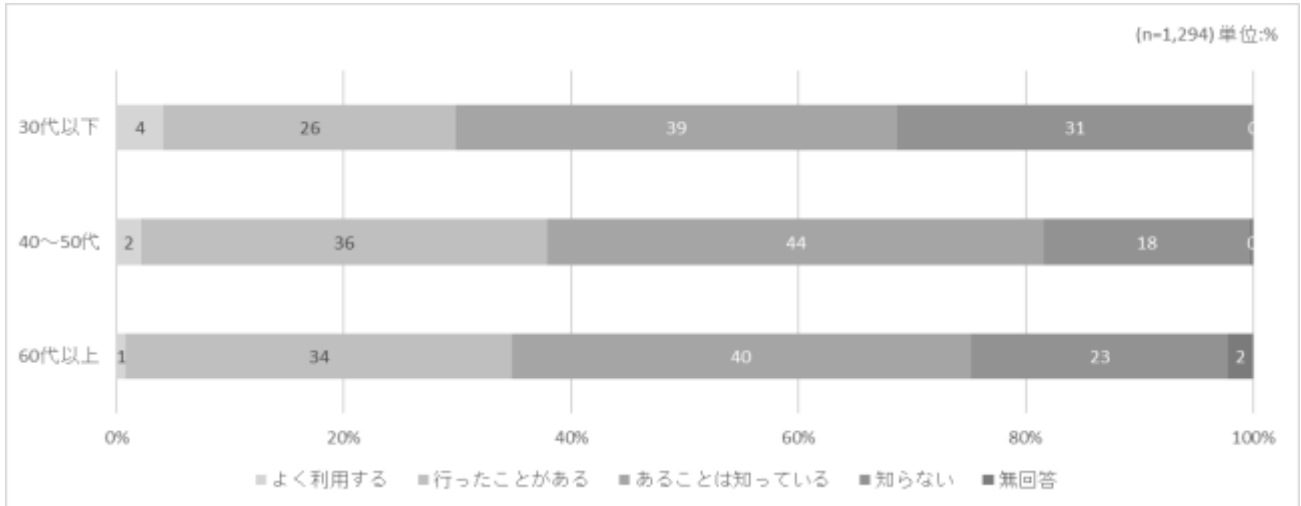
●桜ノ宮ビーチの認知度（単数回答）



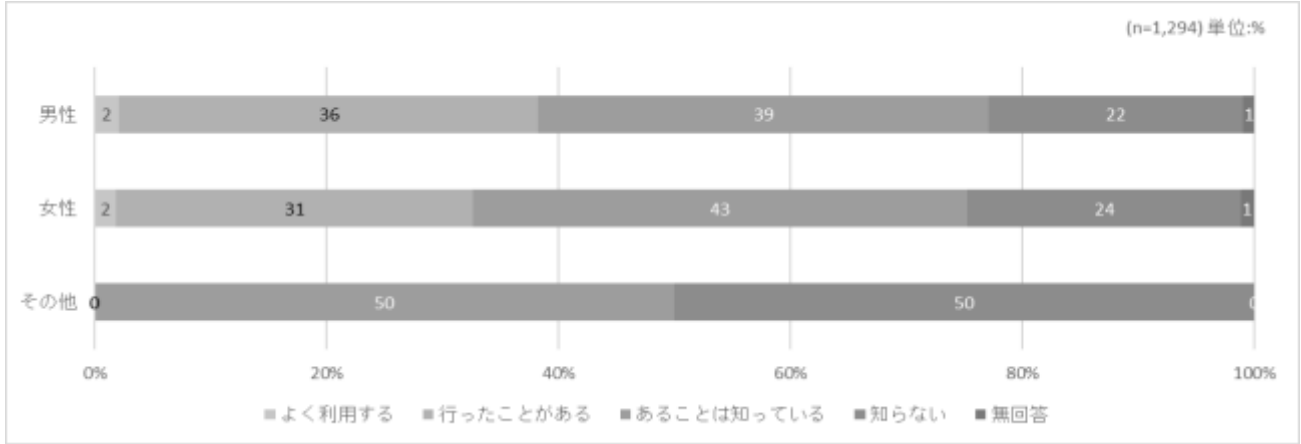
■全体



■年代別



■性別



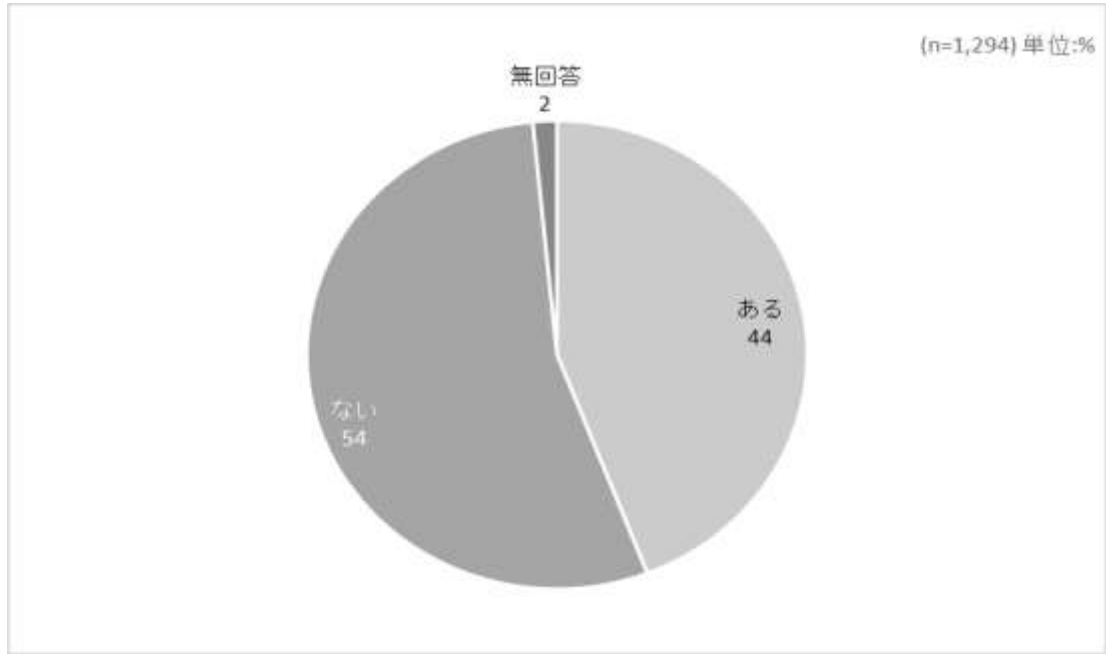
「よく利用する」「行ったことがある」「あることは知っている」の合算の割合は8割弱

- ・「よく利用する」「行ったことがある」「あることは知っている」の合算の割合が76%と7割を超えている。
- ・年代別に見ると、「40代～50代」の「あることは知っている」が44%と他の年代に比べて最も高くなっている。
- ・性別に見ると、『男性』『女性』とも「あることは知っている」がそれぞれ39%、43%と最も高くなっている。

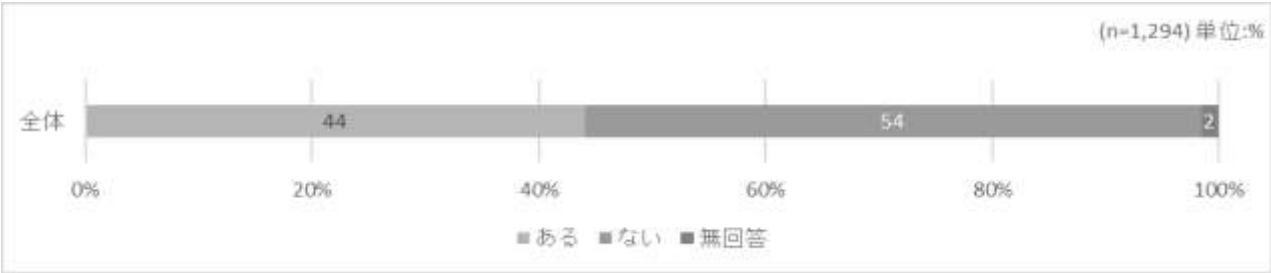
3 アンケートの結果

3-2：区民まつりについて	
問5	今までに1回でも都島区民まつりに参加（※）したことはありますか。 （1つだけ選んでください）（※来場・出演・出展など全て含む）

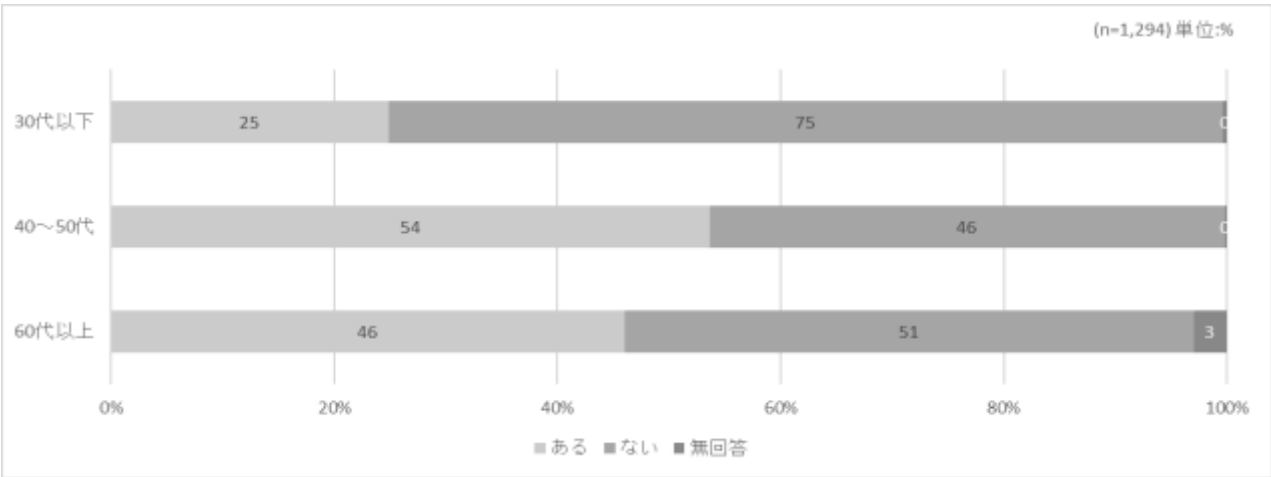
●都島区民まつりへの参加の有無（単数回答）



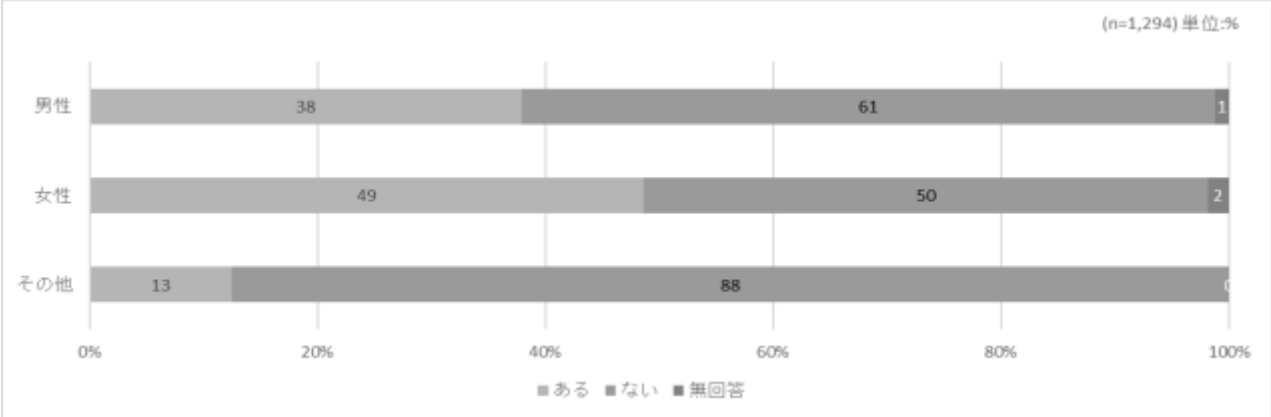
■全体



■年代別



■性別



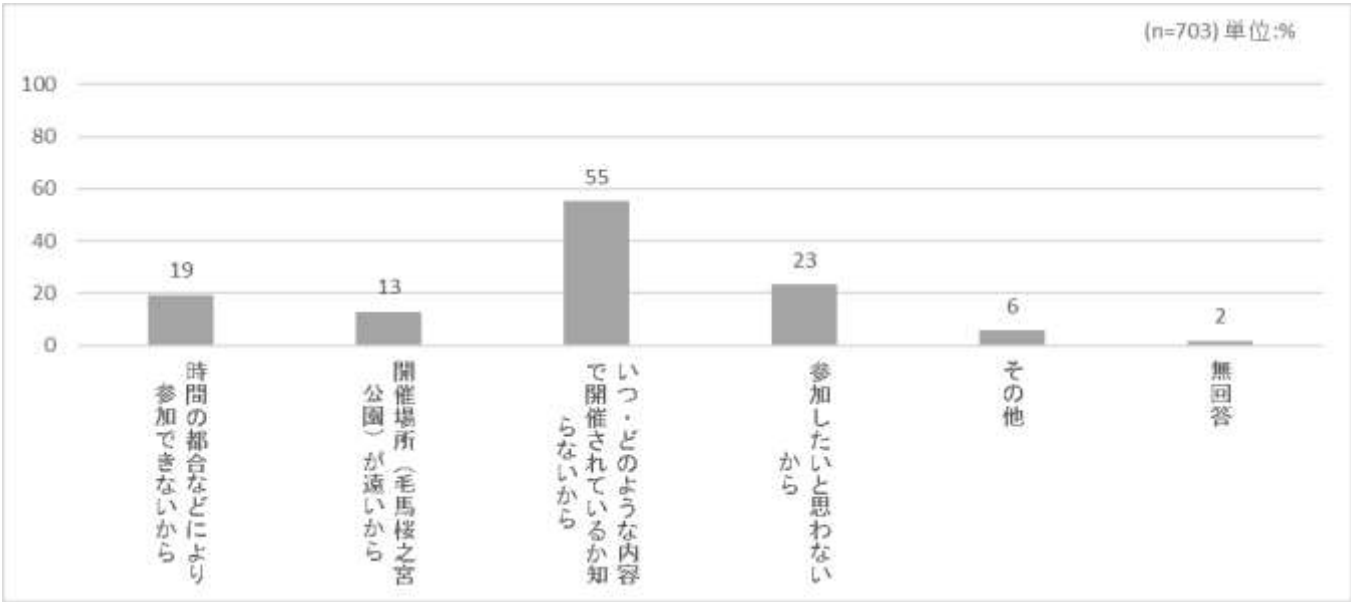
「ある」の割合は4割強
・都島区民まつりのへの参加の有無についてみると、「ない」が54%と半数以上となっている。
・年代別にみると、『40～50代以上』の「ある」が54%と他の年代と比べて最も高くなっている。
・性別に見ると、『女性』の「ある」が49%と、『男性』の38%より11ポイント高くなっている。

3 アンケートの結果

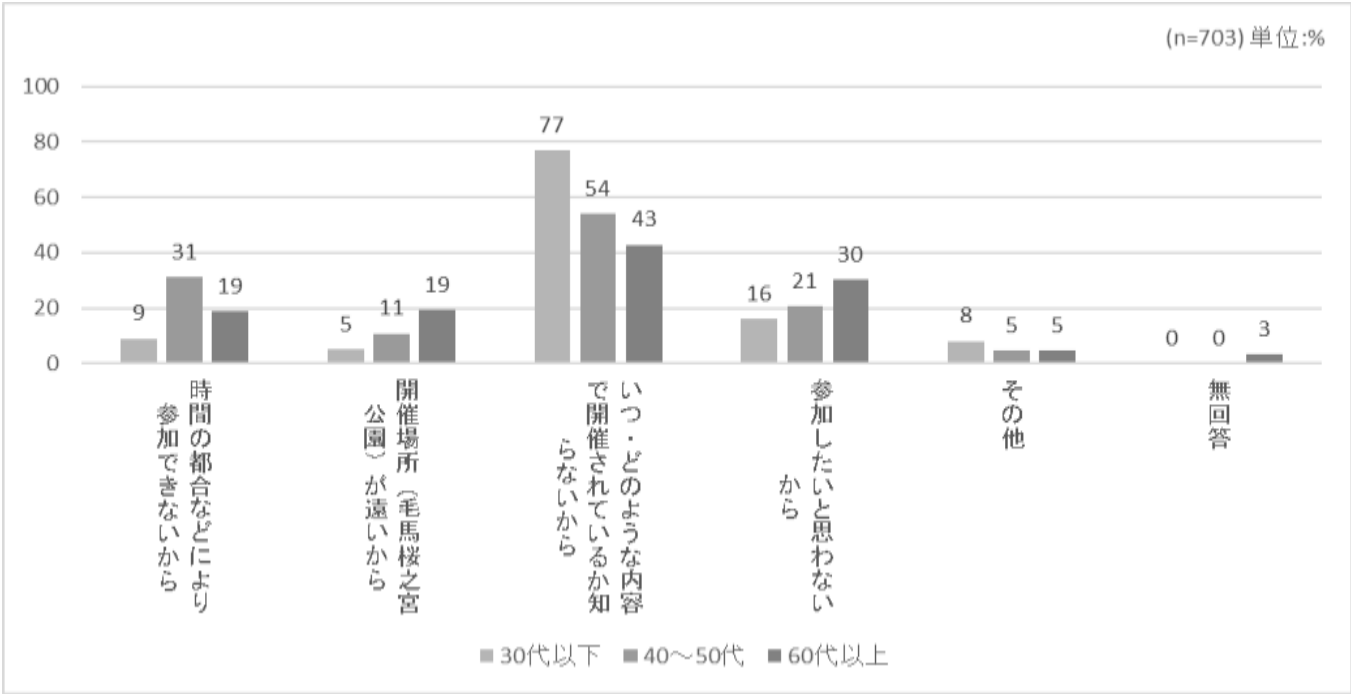
3-2：区民まつりについて	
問5で「ない」と回答した方におたずねします。	
問6	区民まつりに参加したことがない理由を教えてください。 (いくつでも選んでください)

●区民まつりに参加したことがない理由（複数回答）

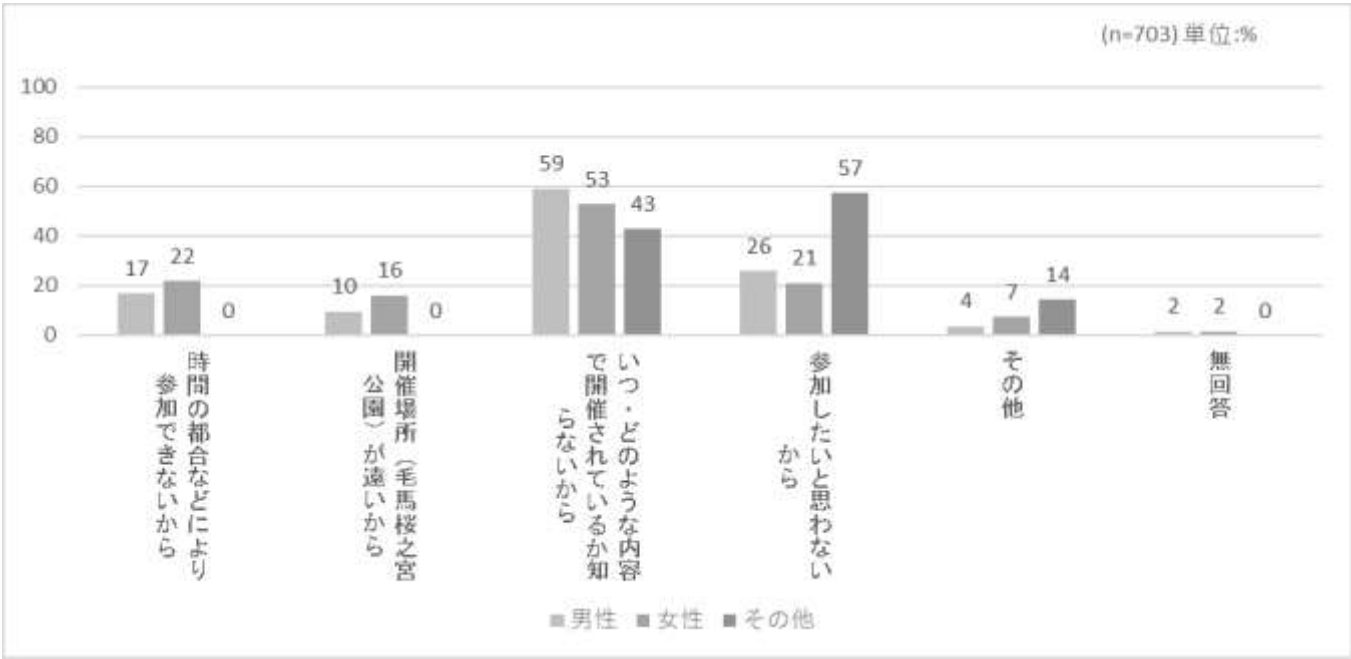
■全体



■年代別



■性別



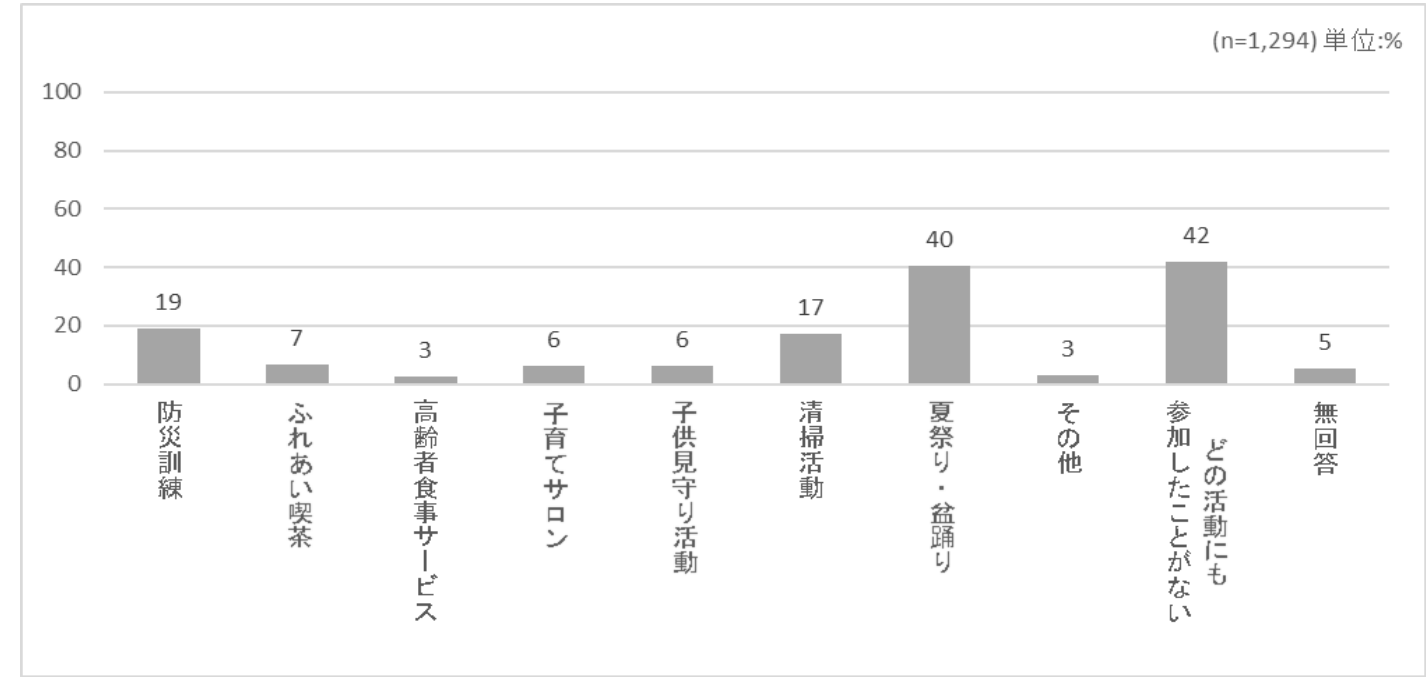
「いつ・どのような内容で開催されているか知らないから」が最も高く5割半
・「ない」人の理由については、「いつ・どのような内容で開催されているか知らないから」の割合が55%と最も高くなっている。
・年代別に見ると、『30代以下』の「いつ・どのような内容で開催されているか知らないから」が77%と他の年代と比べて最も高くなっている。
・性別に見ると、『男性』『女性』とも「いつ・どのような内容で開催されているか知らないから」がそれぞれ59%、53%と最も高くなっている。

3 アンケートの結果

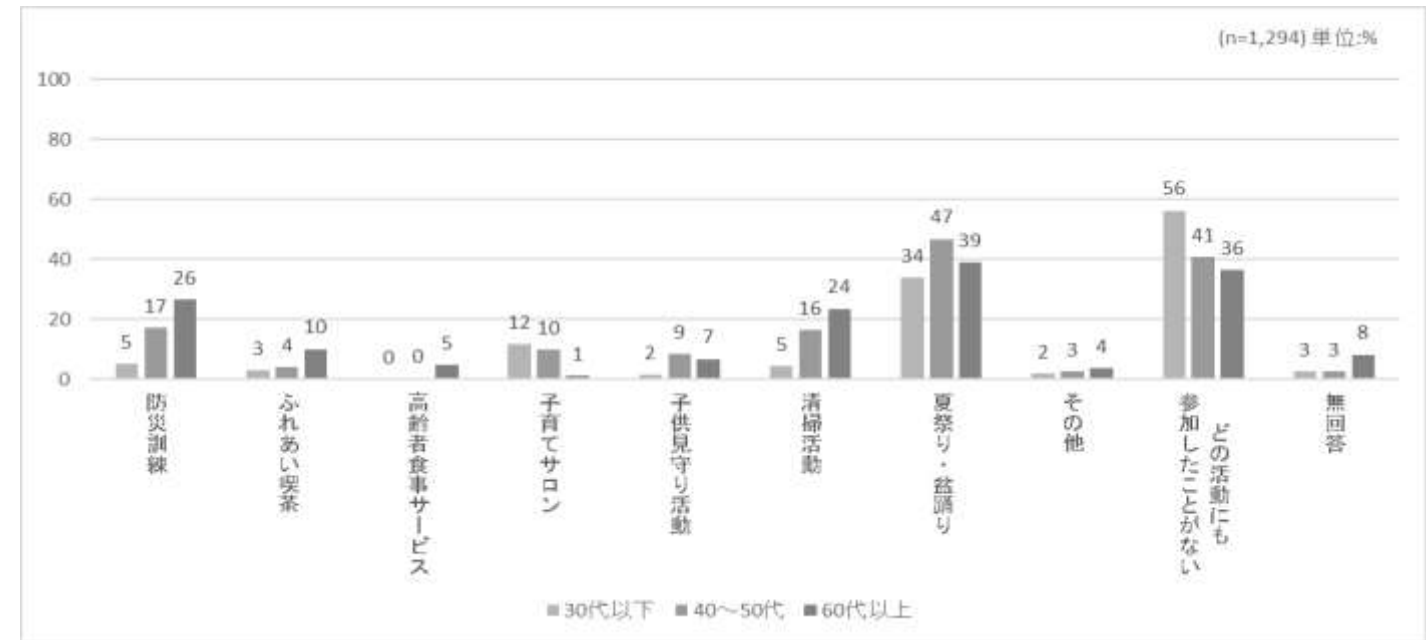
3-3：地域コミュニティについて	
問7	地域では下記のような様々な活動が行われています。あなたが参加したことがある活動を教えてください。（いくつでも選んでください）

●地域で行われている参加したことがある活動の有無（複数回答）

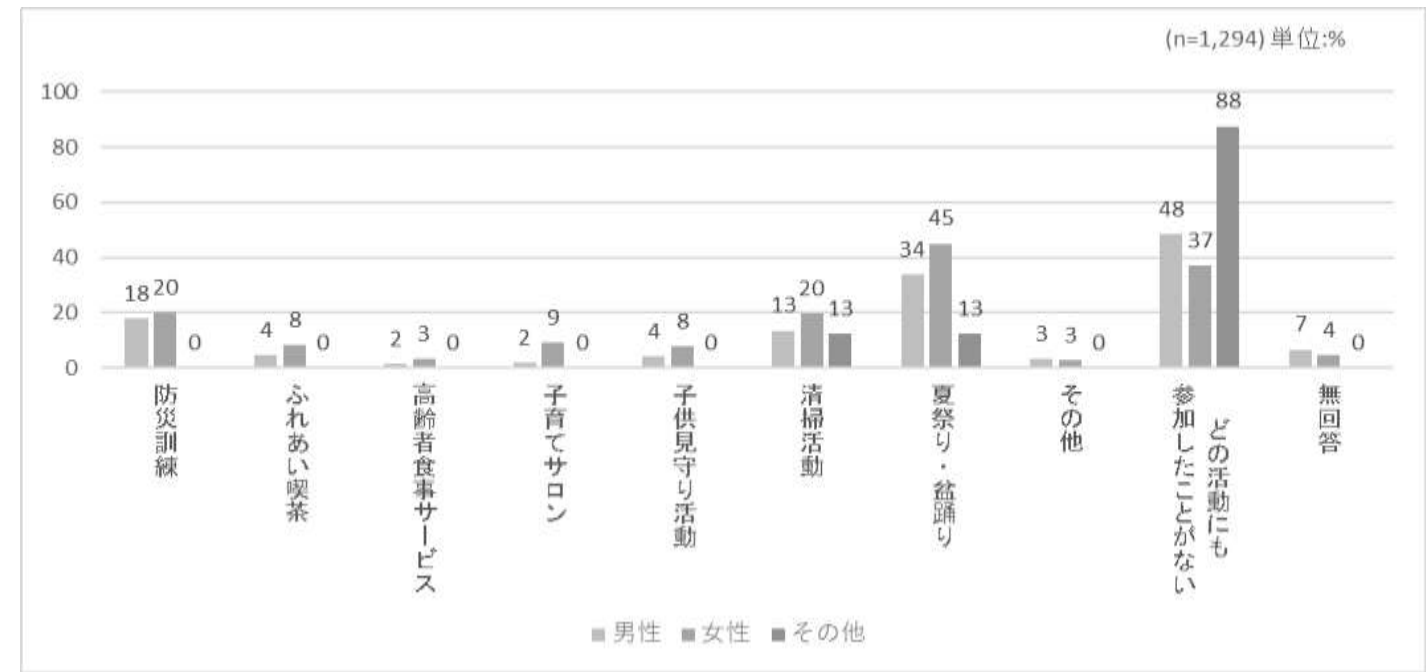
■全体



■年代別



■性別



「どの活動にも参加したことがない」が最も高く約4割

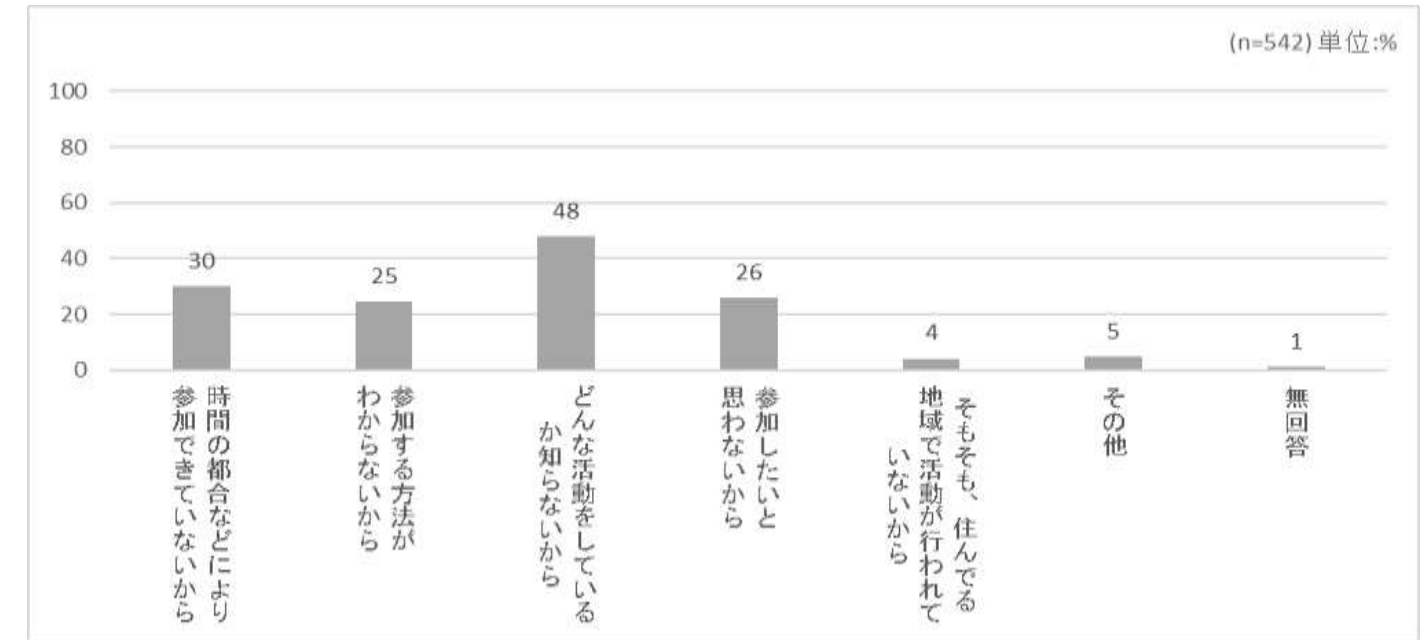
- ・「どの活動にも参加したことがない」が42%と最も高く、次いで、参加したことがある活動は「夏祭り・盆踊り」が40%、「防災訓練」が19%の順となっている。
- ・年代別に見ると、『30代以下』の「どの活動にも参加したことがない」が56%と他の年代に比べて最も高くなっている。
- ・性別に見ると、『女性』の「夏祭り・盆踊り」が45%と、『男性』の34%より11ポイント高くなっている。

3 アンケートの結果

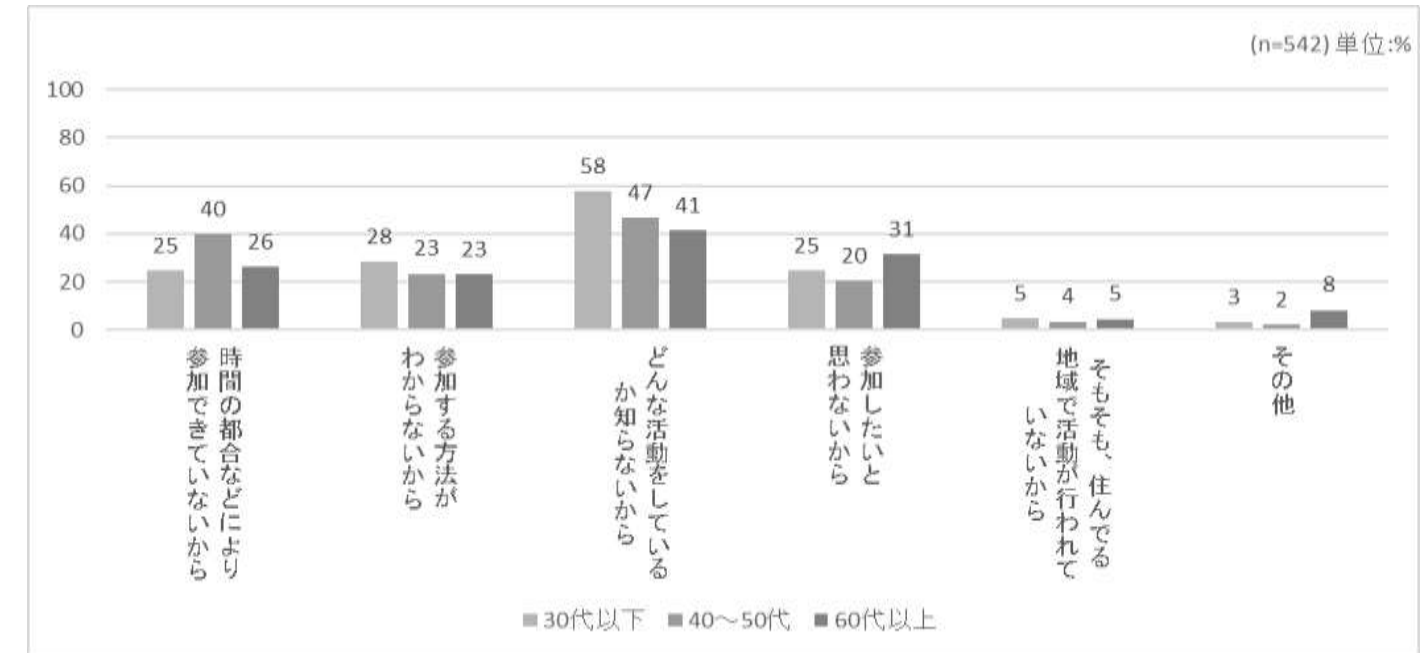
3-3：地域コミュニティについて	
問7で「どの活動にも参加したことがない」と回答した方におたずねします。	
問8	地域で行われている活動に参加したことがない理由を教えてください。 (いくつでも選んでください)

●地域で行われている活動に参加したことがない理由（複数回答）

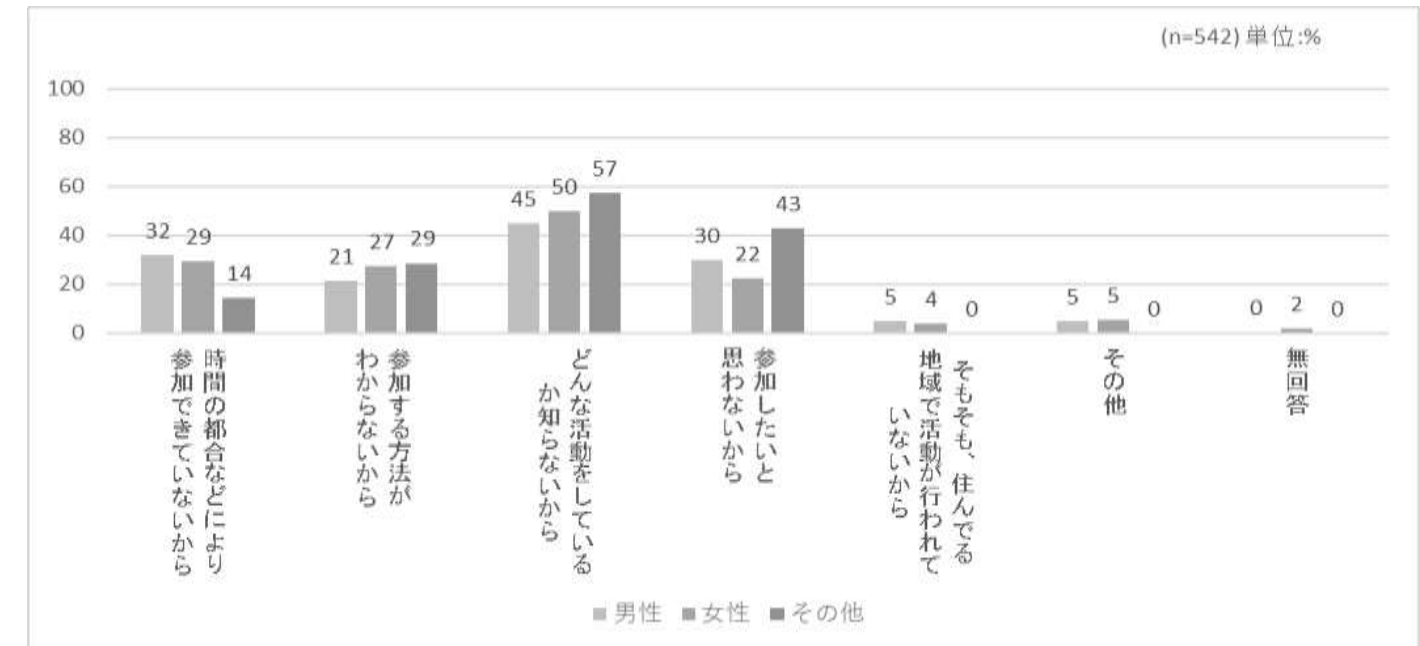
■全体



■年代別



■性別



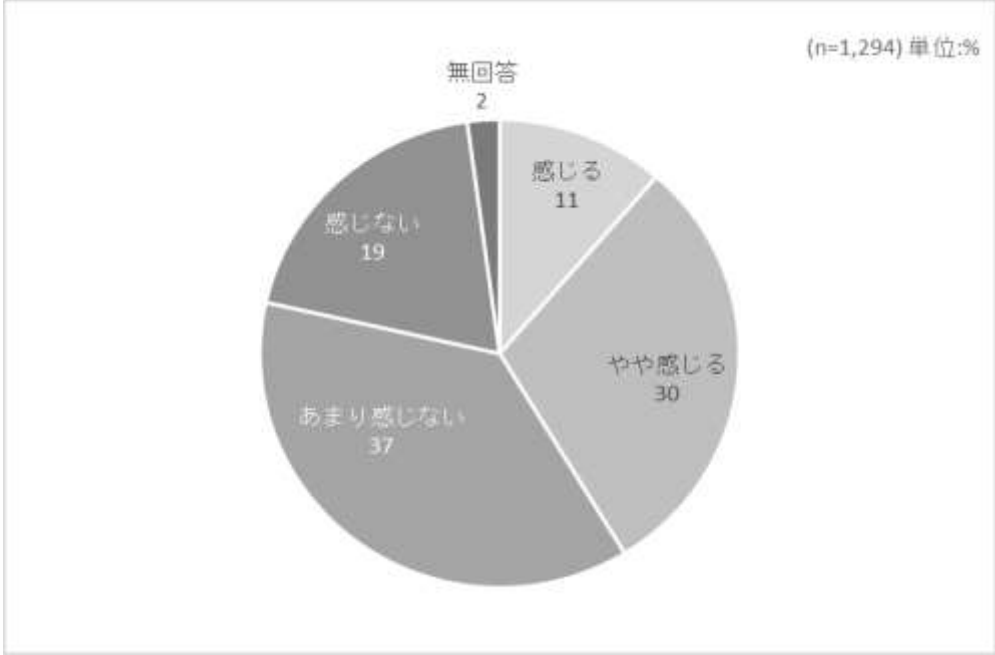
「どんな活動をしているか知らないから」が最も高く約半数

- ・「どんな活動をしているか知らないから」が48%と最も高く、次いで「時間の都合などにより参加できないから」が30%となっている。
- ・年代別に見ると、『30代以下』の「どんな活動をしているか知らないから」が58%と他の年代と比べて最も高くなっている。
- ・性別に見ると、『男性』『女性』とも「どんな活動をしているか知らないから」が45%、50%と最も高くなっている。

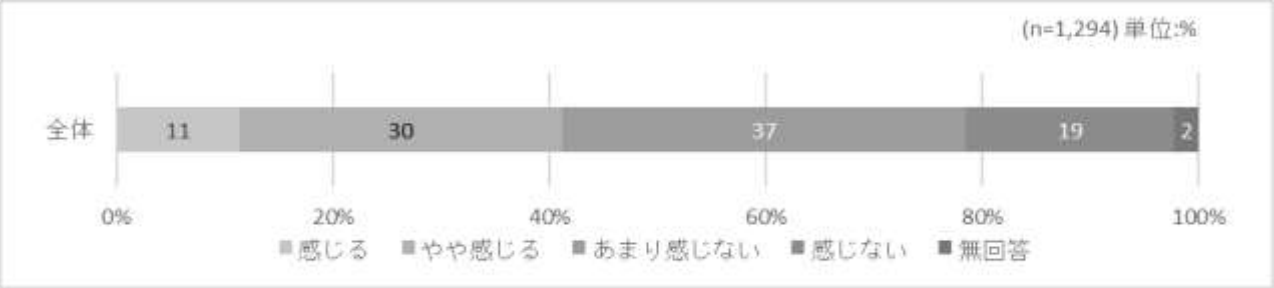
3 アンケートの結果

3-3：地域コミュニティについて	
問9	お住まいの地域では、日頃から、ご近所どうしで「声かけ」、「見守り」、「助け合い」、「支え合い」が行われている（※）と感じますか。（1つだけ選んでください） ※防災防犯や地域福祉、子育て支援、地域コミュニティづくりなどにおいてご近所どうしでのつながりがあると感じる状態

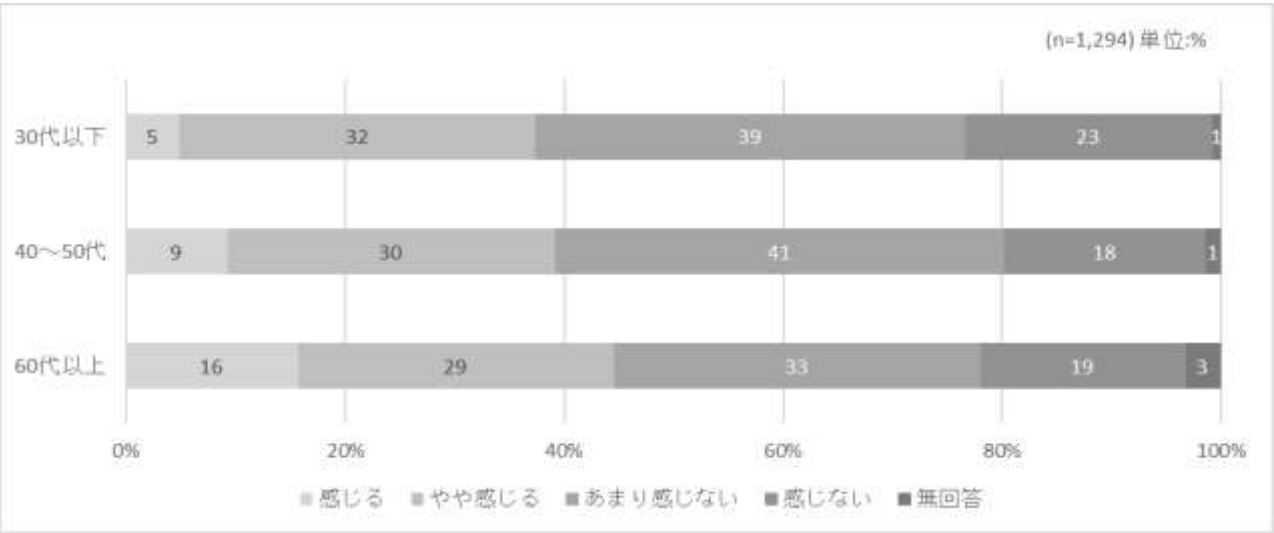
●「声かけ」、「見守り」、「助け合い」、「支え合い」が行われているかの意識（単数回答）



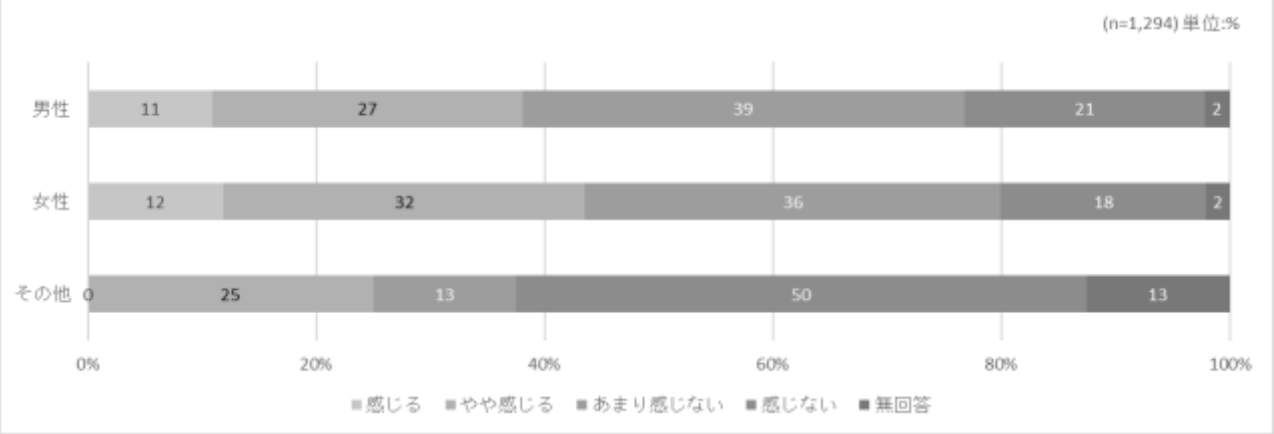
■全体



■年代別



■性別



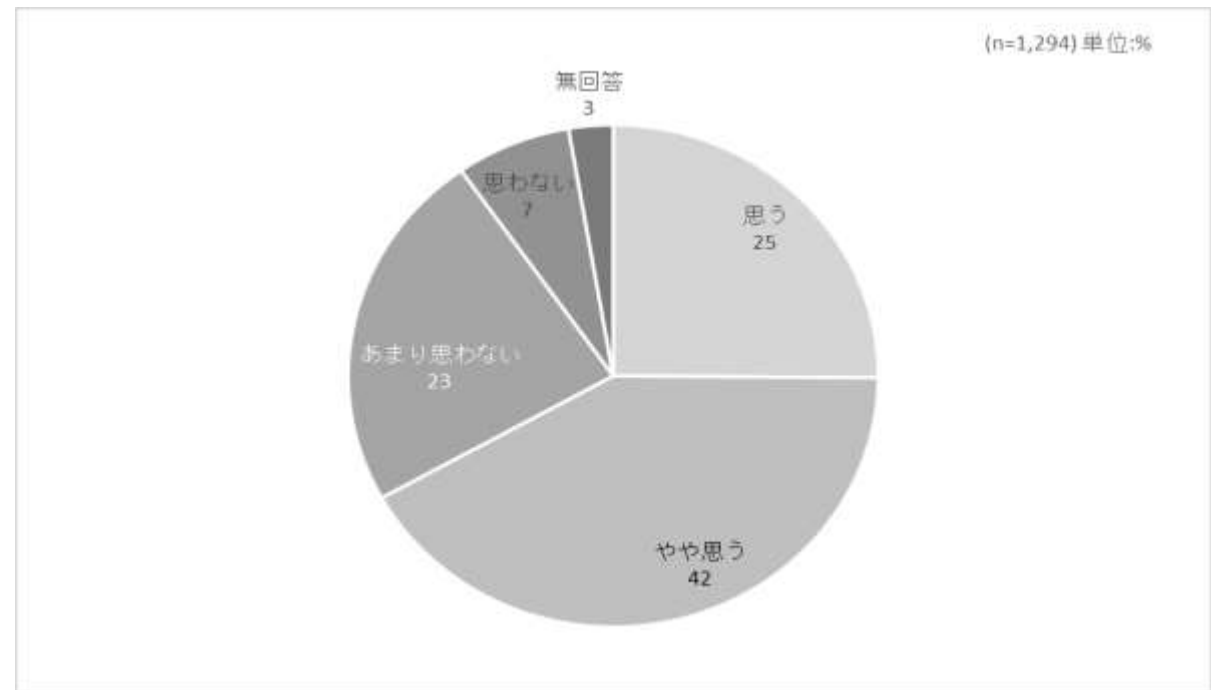
「感じない」「あまり感じない」の合算の割合は6割弱

- ・「声かけ」「見守り」「助け合い」、「支え合い」が行われているかの意識についてみると、“感じない”（「あまり感じない」＋「感じない」）が56％と半数を超えている。
- ・年代別にみると、『60代以上』の“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）が45％と他の年代と比べて最も高くなっている。
- ・性別にみると、男女とも全体と同様の傾向となっている。

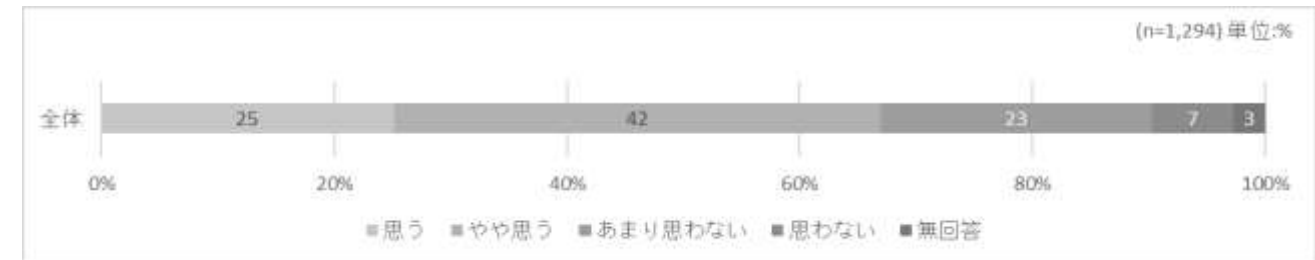
3 アンケートの結果

3-3：地域コミュニティについて	
問10	広報みやこじまやSNS を活用し、高齢者食事サービスの運営される皆さんなど、様々な地域活動に関する情報発信を行っております。このような啓発がコロナ禍での地域活動への理解促進に有効と感じますか。（1つだけ選んでください）

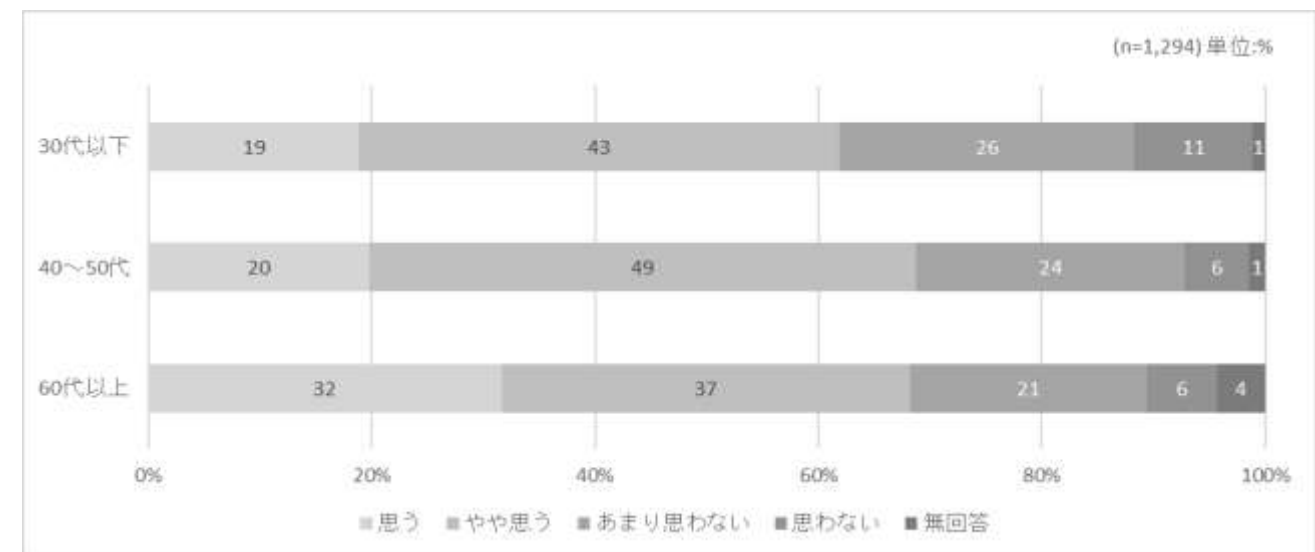
●啓発活動がコロナ禍での地域活動への理解促進に有効と思うかの意識（単数回答）



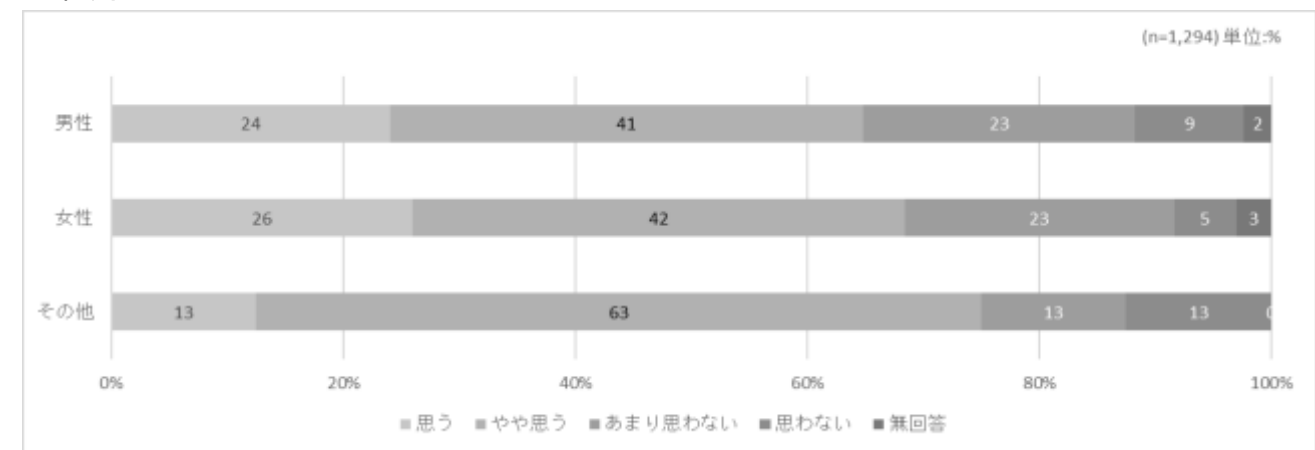
■全体



■年代別



■性別



「思う」「やや思う」の合算の割合は約7割

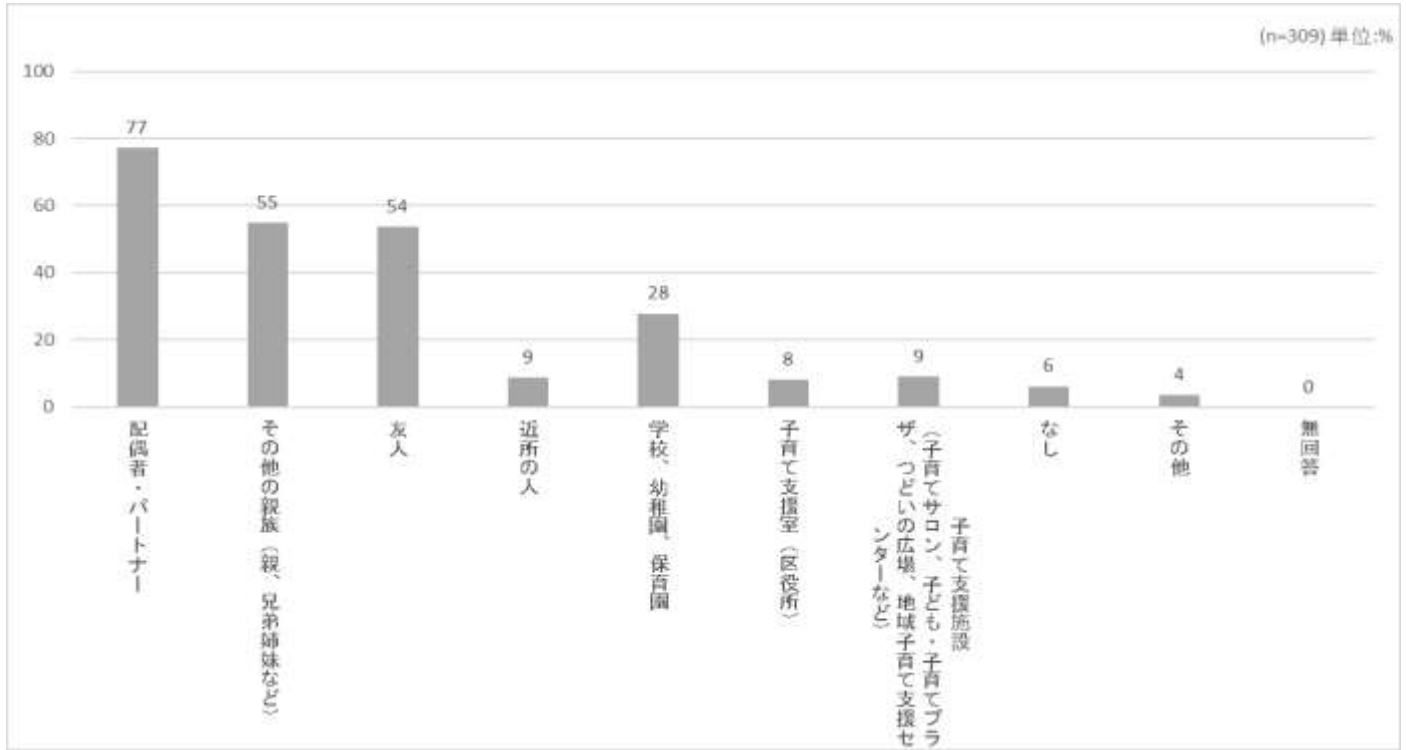
- ・コロナ禍での地域活動への理解促進に有効と”思う”（「思う」+「やや思う」）が67%と7割近くなっている。
- ・年代別に見ると、『30代以下』の”思う”（「思う」+「やや思う」）が他の年代と比べて低い傾向にある。
- ・性別にみると、男女とも全体と同様の傾向となっている。

3 アンケートの結果

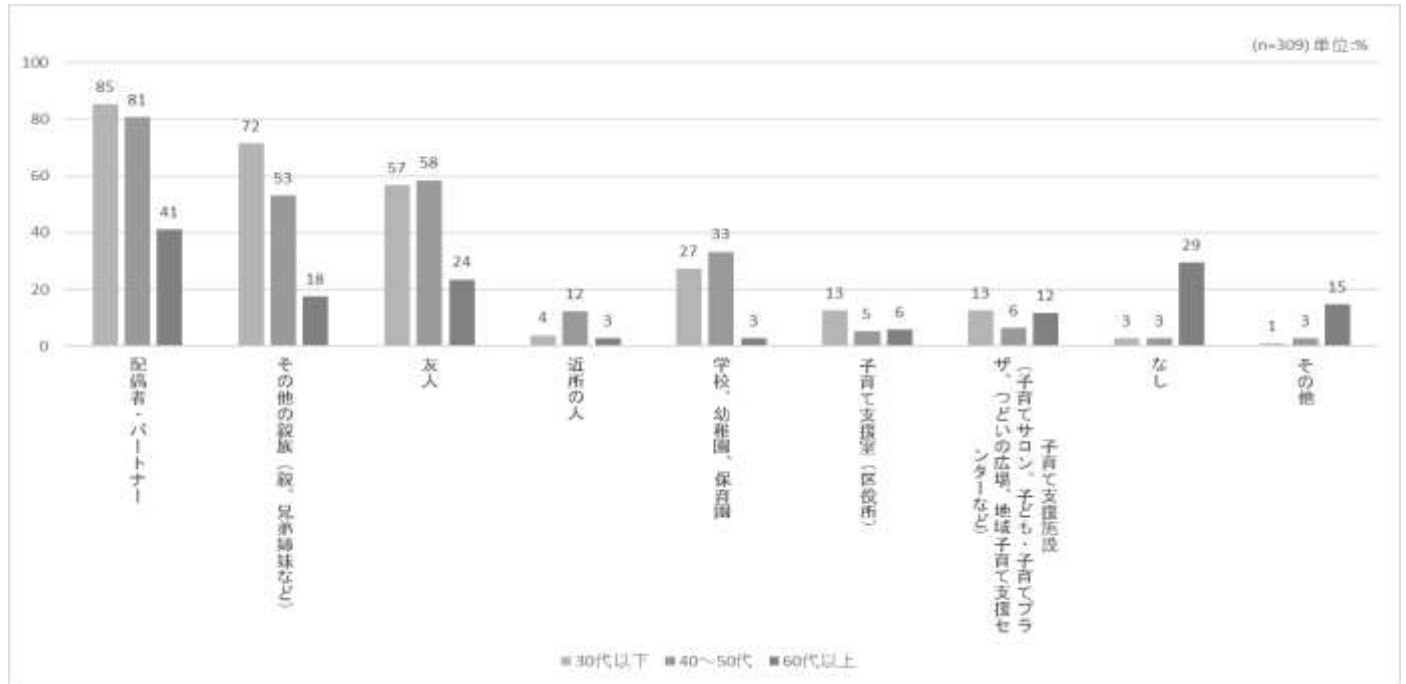
3-4：子育て支援について	
※問11～問13 は0 歳～18 歳までのお子さまの子育てをされている方にお聞きします。	
問11	子育てに不安を感じたときに誰に（どこに）相談しますか。 (いくつでも選んでください)

●子育てに不安を感じた時の相談先（複数回答）

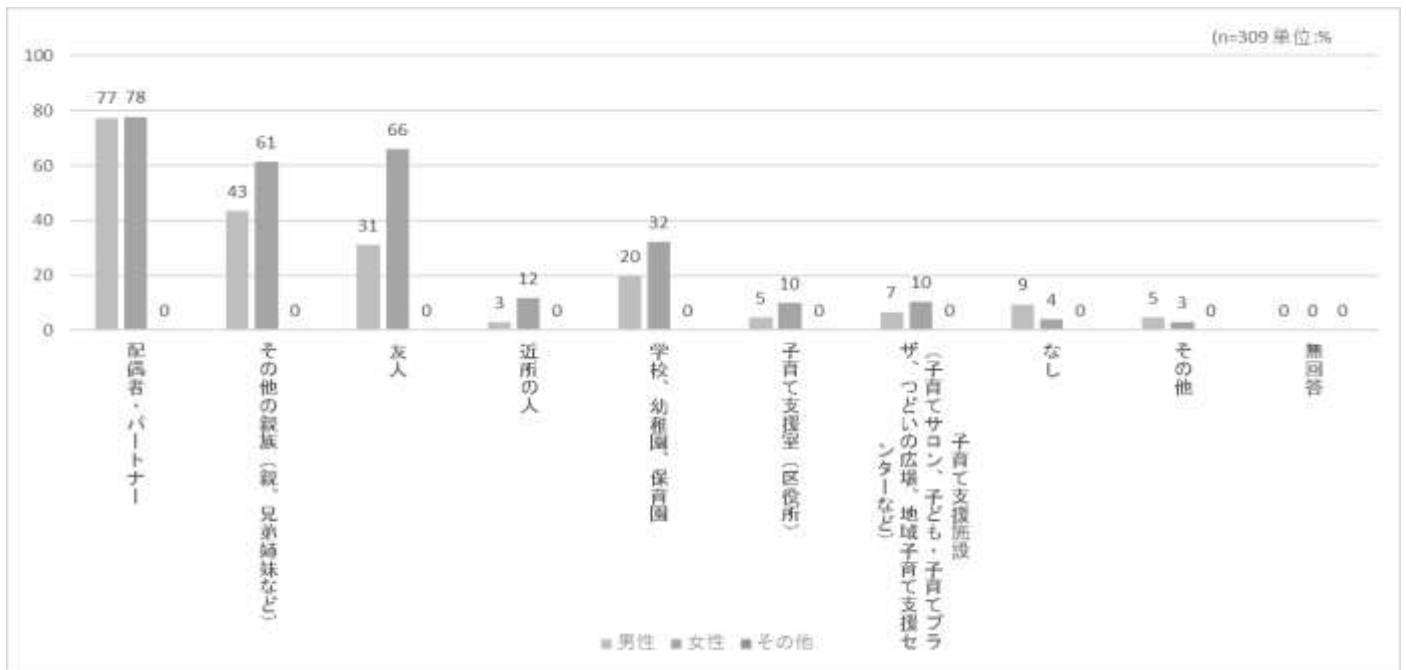
■全体



■年代別



■性別



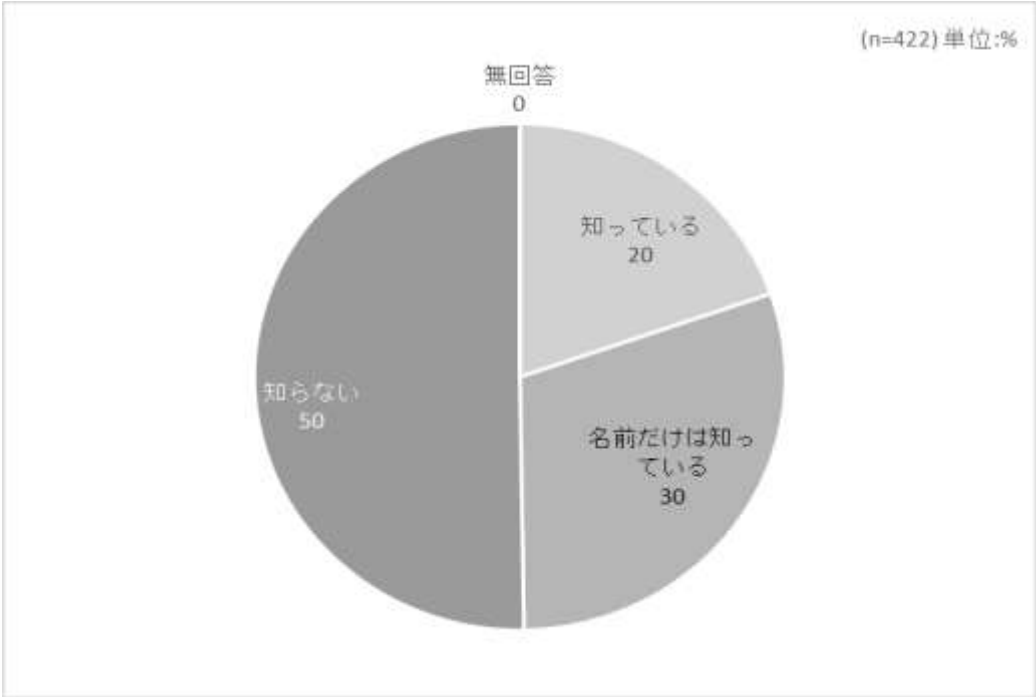
「配偶者・パートナー」が最も高く約8割

- ・子育てに不安を感じた時の相談先についてみると、「配偶者・パートナー」が77%と最も高く、次いで「その他の親族」が55%、「友人」が54%の順となっている。
- ・年代別にみると、全ての年代において「配偶者・パートナー」が最も高くなっている。
- ・性別にみると、『男性』『女性』とも「配偶者・パートナー」がそれぞれ77%、78%でいずれも約8割となっている。

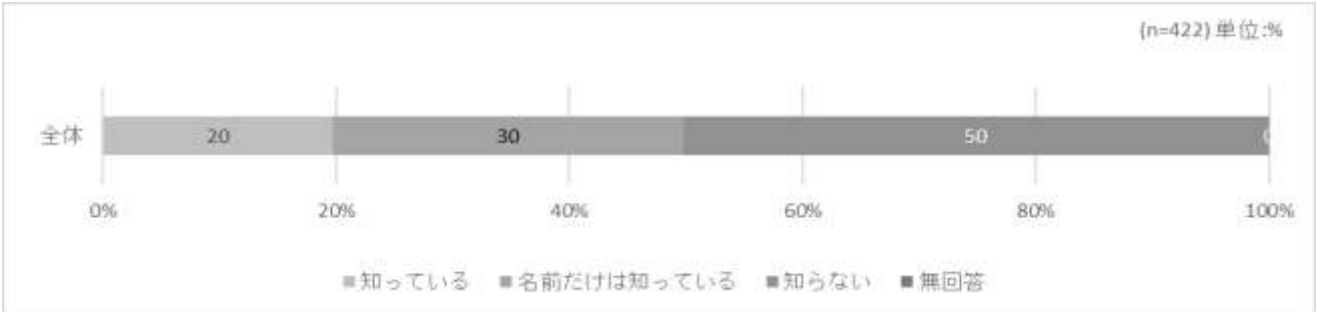
3 アンケートの結果

3-4：子育て支援について	
※問11～問13 は0 歳～18 歳までのお子さまの子育てをされている方にお聞きします。	
問12	子どもの心身の発達・不登校など、子育てに関するさまざまな相談に応じる子育て支援室をご存じですか。（1つだけ選んでください）

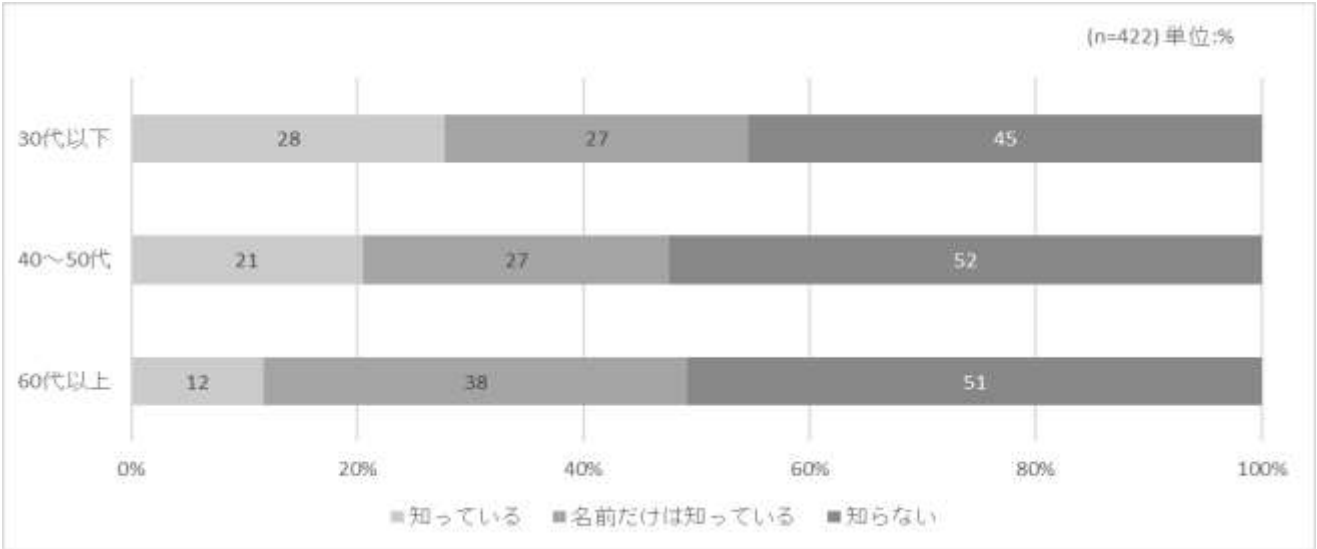
●子育て支援室の認知度（単数回答）



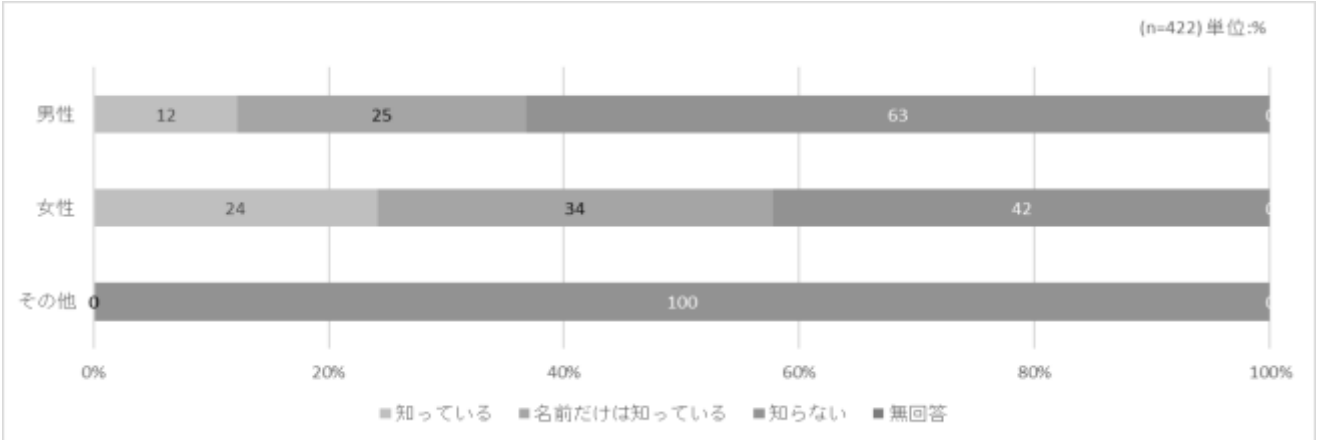
■全体



■年代別



■性別



「知っている」「名前だけ知っている」の合算の割合が半数となっている。

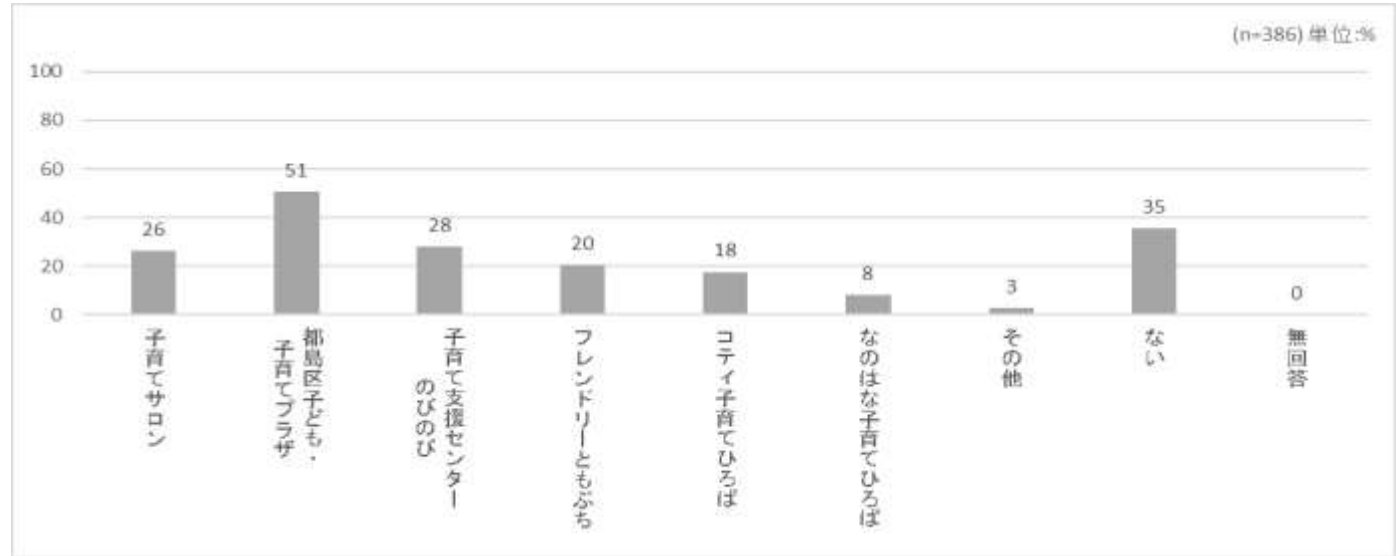
- ・”知っている”（「知っている」+「名前だけ知っている」）の割合と「知らない」の割合は半数となっている。
- ・年代別に見ると、『30代以下』で”知っている”（「知っている」+「名前だけ知っている」）が55%と他の年代と比べて最も高くなっている。
- ・性別に見ると、『男性』の「知らない」が63%と、『女性』の42%より21ポイント高くなっている。

3 アンケートの結果

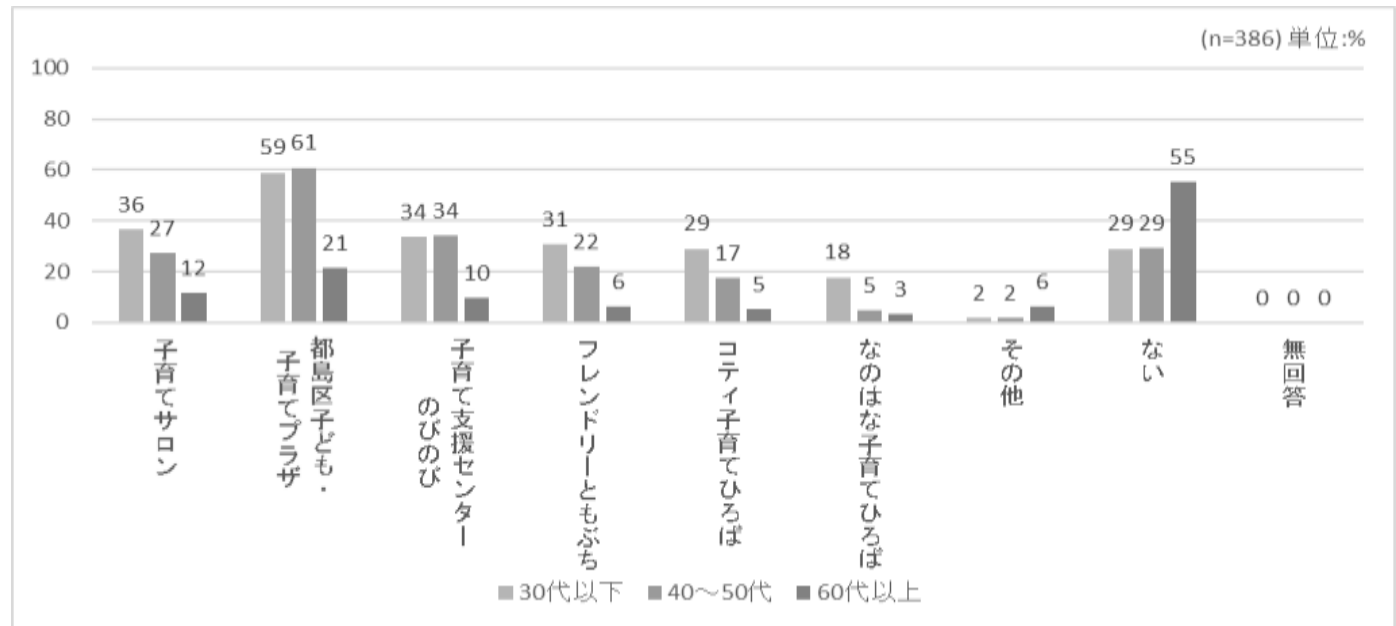
3-4：子育て支援について	
※問11～問13 は0 歳～18 歳までのお子さまの子育てをされている方にお聞きします。	
問13	乳幼児期の親子や就学期の子どもとの交流の場所として、次の子育て支援施設をご存じですか。 (いくつでも選んでください)

●子育て支援施設の認知度（複数回答）

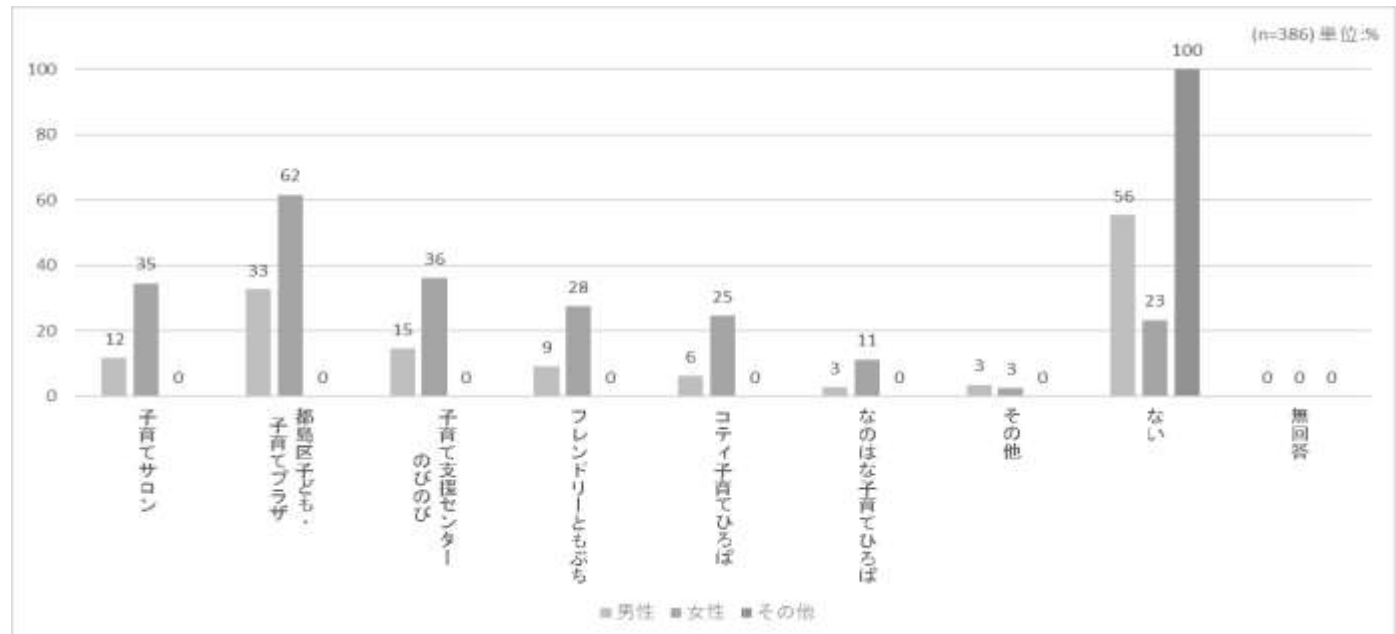
■全体



■年代別



■性別



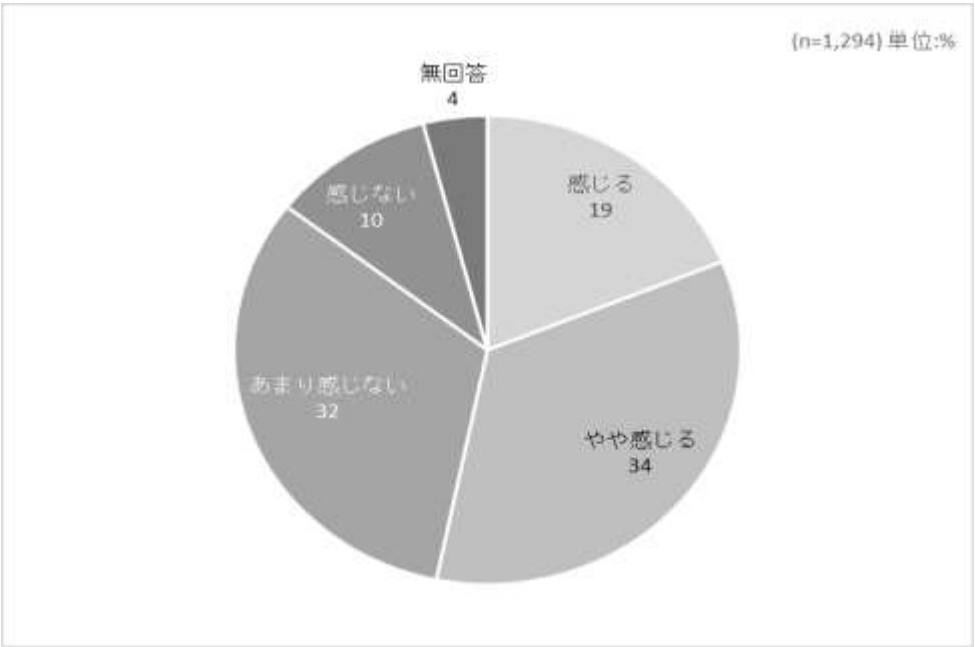
「都島区子ども・子育てプラザ」の割合が最も高く約半数

- ・子育て支援施設の認知度についてみると、「都島区子ども・子育てプラザ」が51%と最も高くなっている。
- ・年代別にみると、『40～50代』の「都島区子ども・子育てプラザ」が61%と他の年代と比べて最も高くなっている。
- ・性別にみると、『男性』は「ない」が56%、『女性』は「都島区子ども・子育てプラザ」が62%とそれぞれ最も高くなっている。

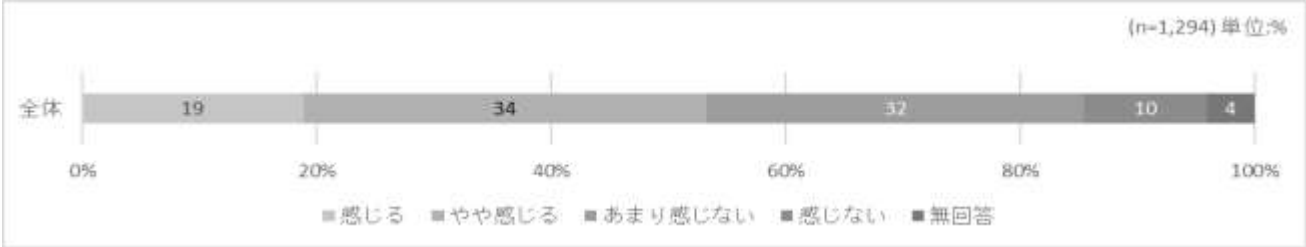
3 アンケートの結果

3-5：地域福祉について	
問14	民生委員等の地域の見守りがあることによって、高齢者や障がい者等の方が安心して暮らし続けることができますと感じますか。（1つだけ選んでください）

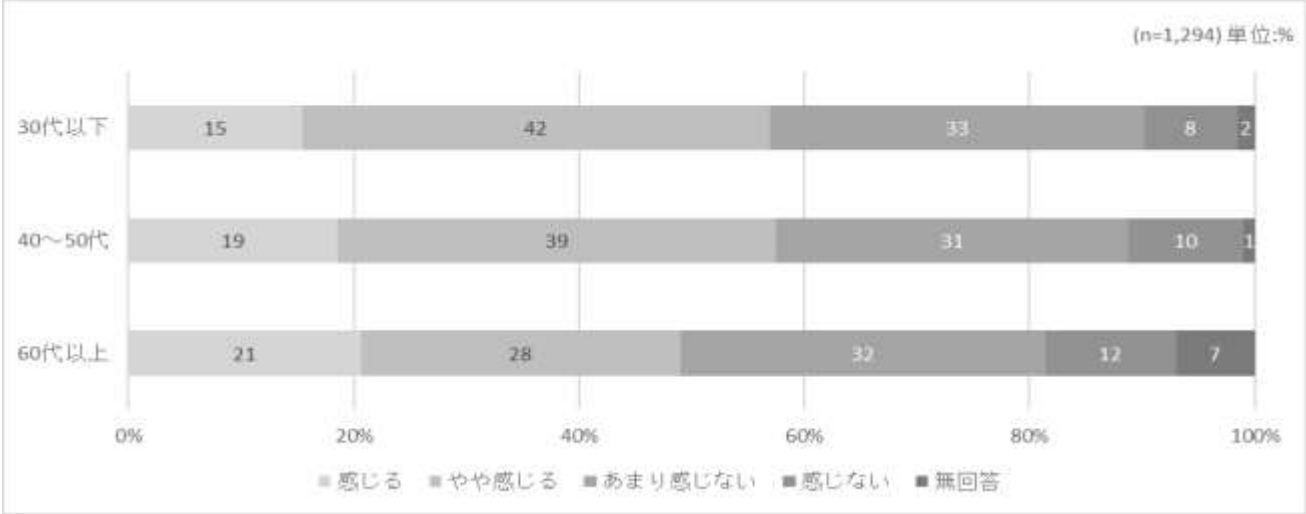
● 民生委員等の見守りで高齢者等が安心して暮らし続けることができるかの意識（複数回答）



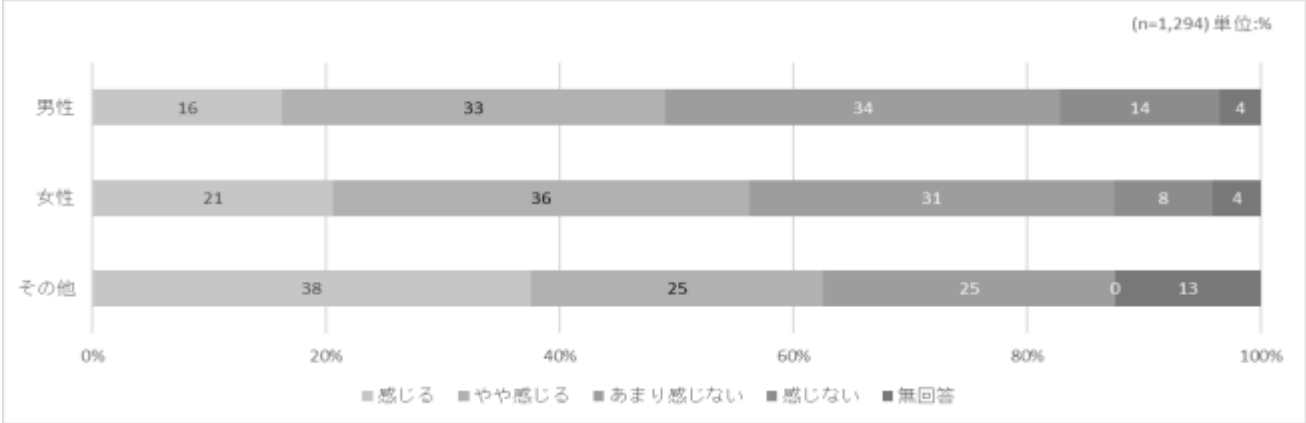
■ 全体



■ 年代別



■ 性別



「感じる」「やや感じる」の合算の割合は約半数

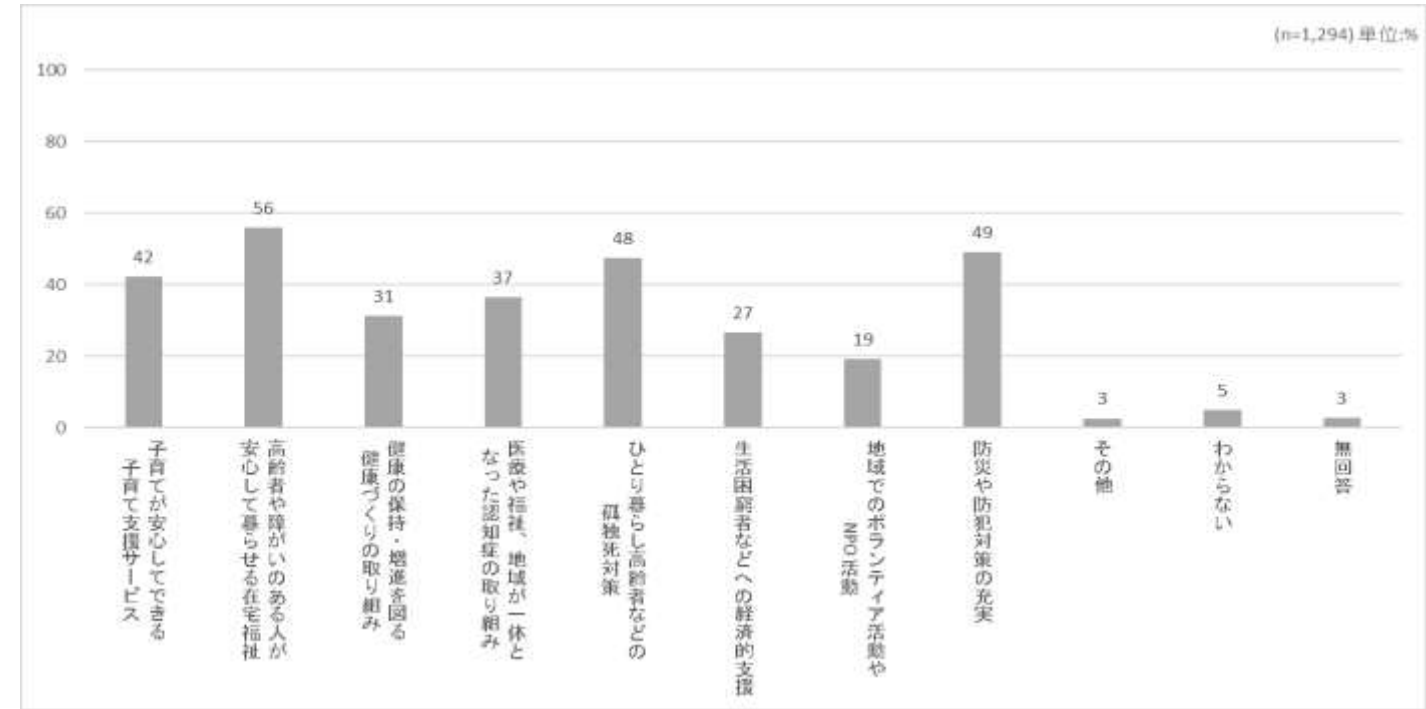
- ・ 民生委員等の地域の見守りについて、“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）人の割合は53%となっている。
- ・ 年代別に見ると、『60代以上』の“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）が他の年代と比べて低い傾向にある。
- ・ 性別に見ると、『女性』の“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）が57%と、『男性』の49%より8ポイント高くなっている。

3 アンケートの結果

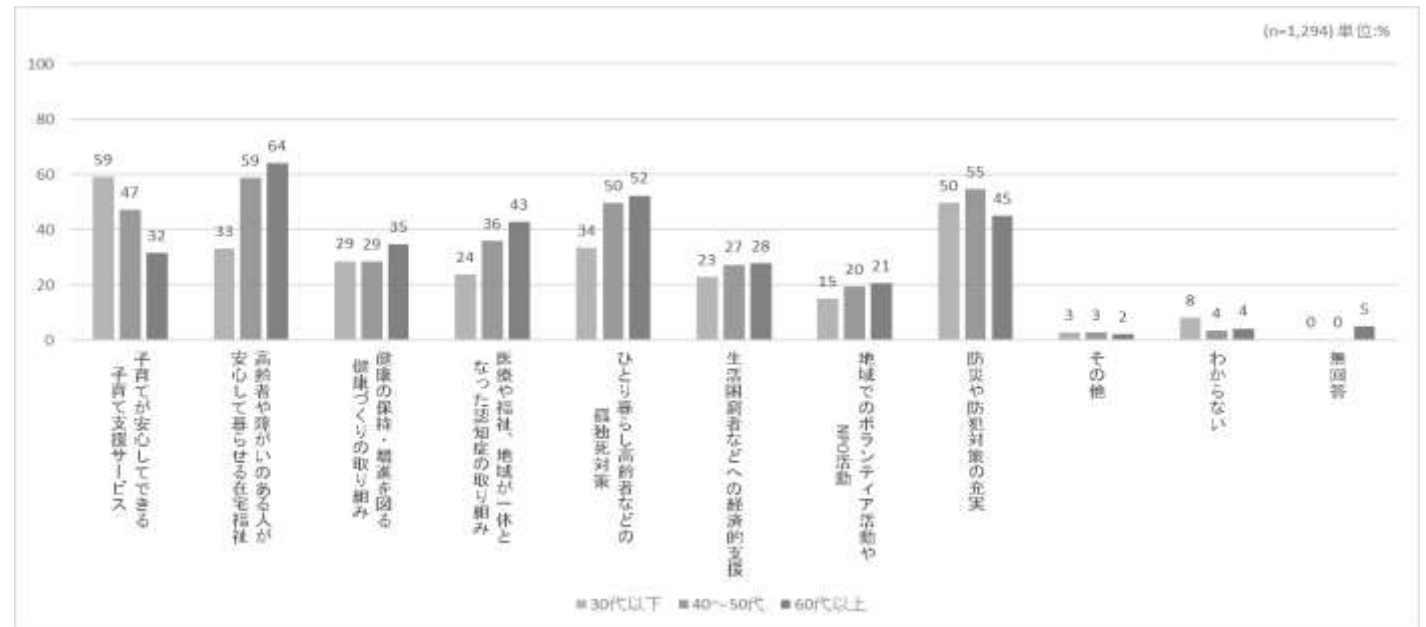
3-5：地域福祉について	
問15	大阪市や都島区の福祉の取り組みの中で、今後特に取り組むべきと思われるものは何ですか。（いくつでも選んでください）

●大阪市や都島区の福祉の取り組みで特に取り組むべきもの（複数回答）

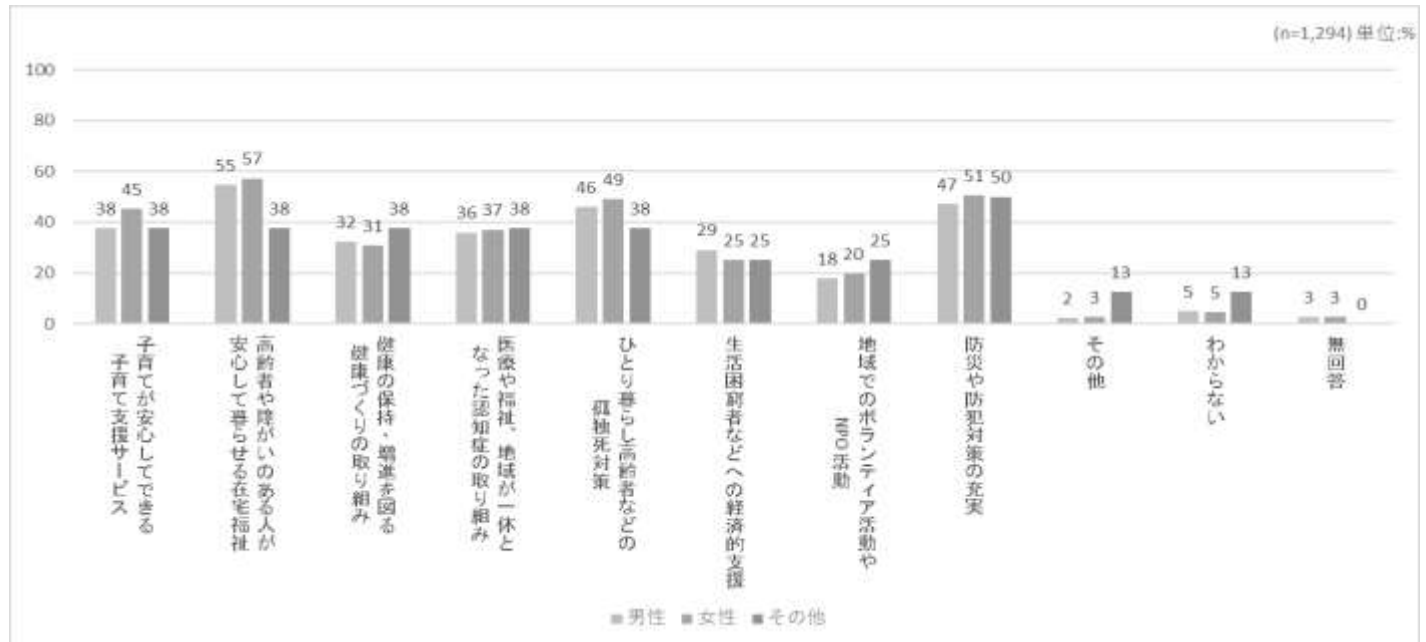
■全体



■年代別



■性別



「高齢者や障がいのある人が安心して暮らせる在宅福祉」が最も高く6割弱

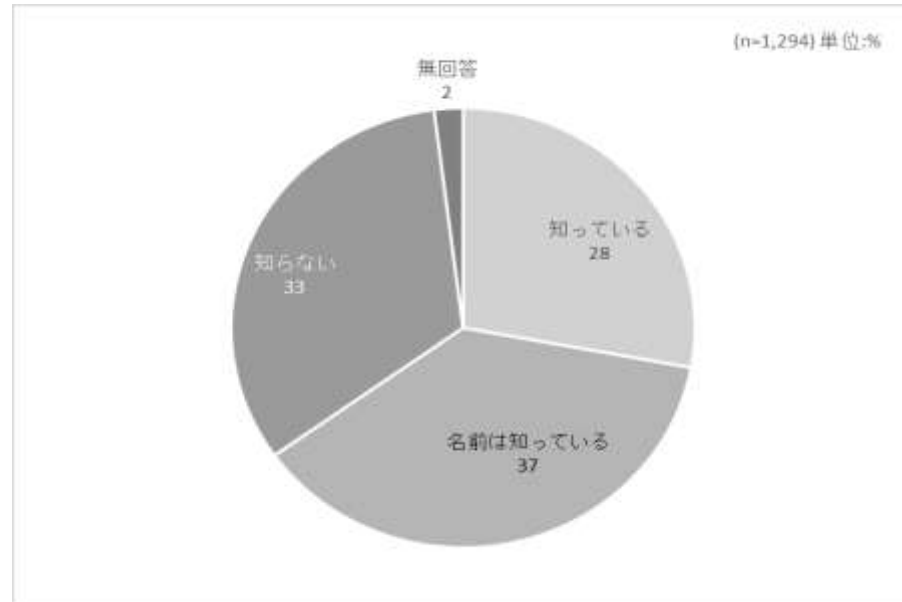
- ・「高齢者や障がいのある人が安心して暮らせる在宅福祉」の56%、「防災や防犯対策の充実」の49%、「ひとり暮らし高齢者などの孤独死対策」の48%が上位3位を占めている。
- ・年代別に見ると、『60代以上』の「高齢者や障がいのある人が安心して暮らせる在宅福祉」が64%と他の年代と比べて最も高くなっている。
- ・性別にみると、大きな違いは見られない。

3 アンケートの結果

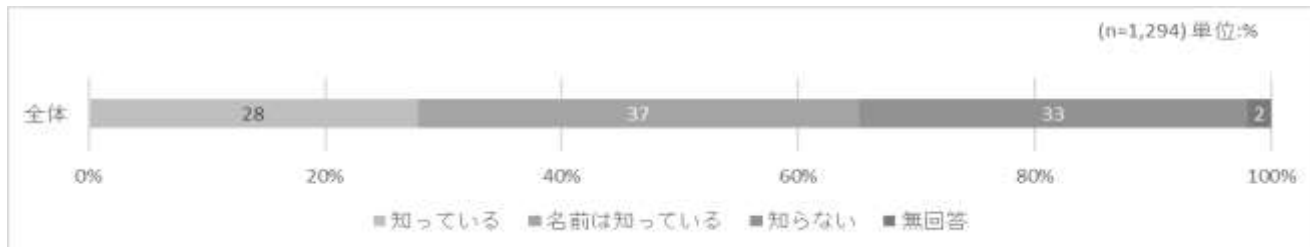
3-5：地域福祉について	
問16-1	下記の身近な福祉サービス（事業）を知っていますか。それぞれあてはまる数字を まる（○）で囲んでください。

●身近な福祉サービス（事業）の認知度（単数回答）

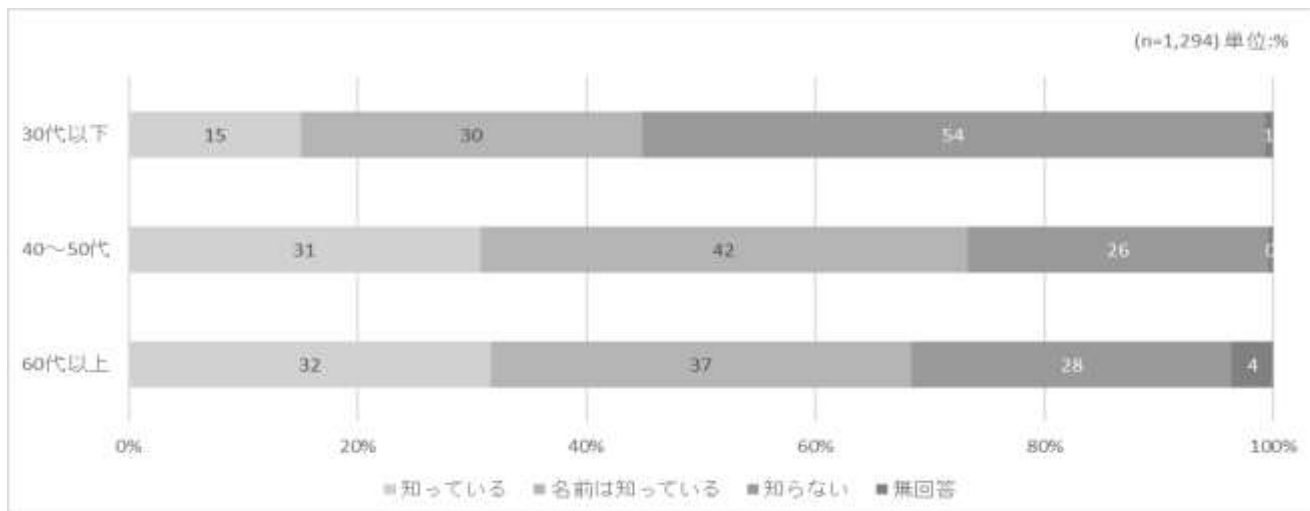
1. 民生委員・児童委員・主任児童委員



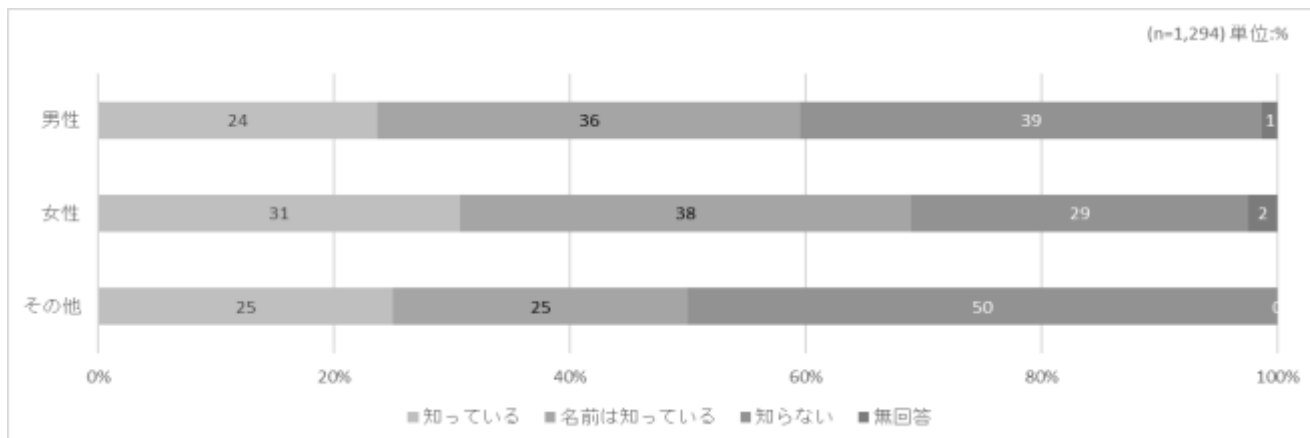
■全体



■年代別



■性別

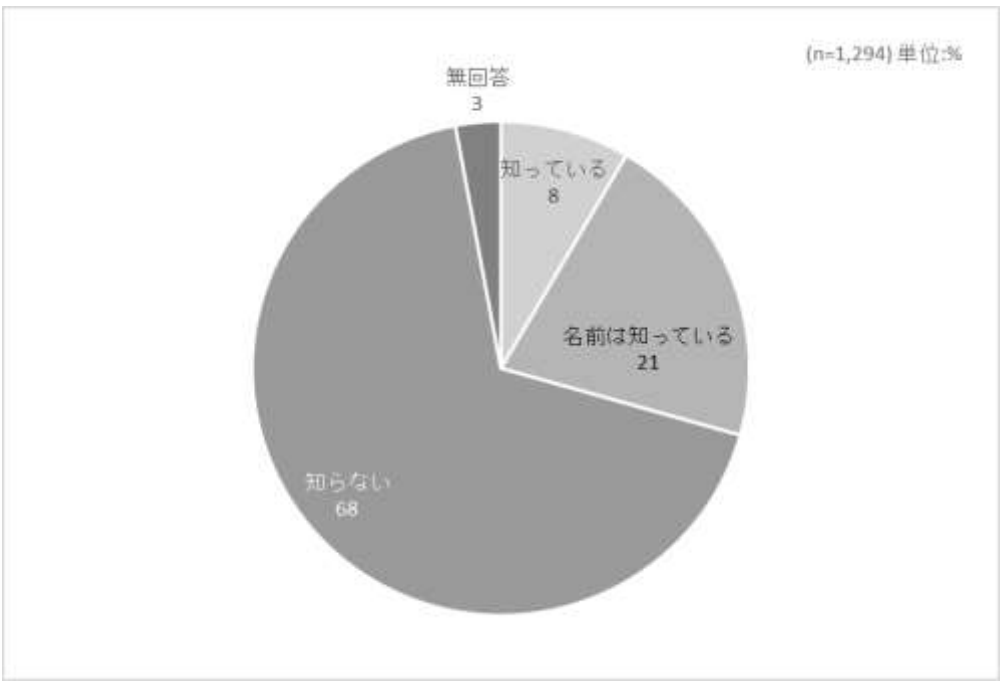


「知っている」「名前を知っている」の合算の割合は6割半
・民生委員・児童委員・主任児童委員の認知度を見ると、”知っている”（「知っている」+「名前を知っている」）が65%となっている。
・年代別に見ると、『40代～50代』の”知っている”（「知っている」+「名前を知っている」）が73%と他の年代と比べて最も高くなっている。
・性別に見ると、『女性』の”知っている”（「知っている」+「名前を知っている」）が69%と、『男性』の60%より9ポイント高くなっている。

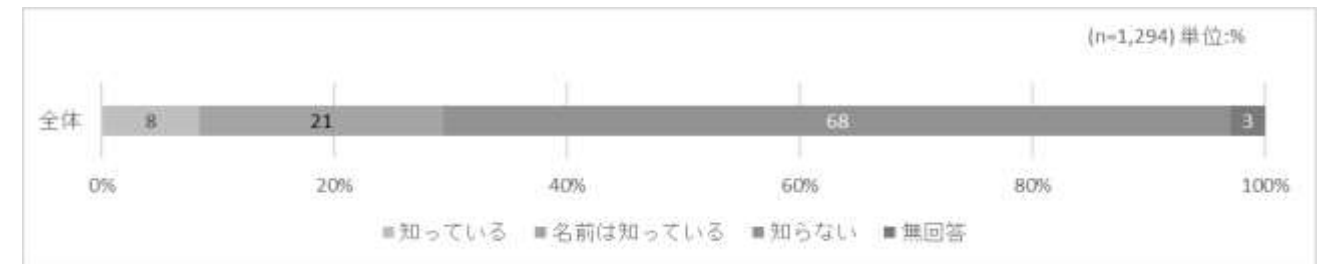
3 アンケートの結果

3-5：地域福祉について	
問16-2	下記の身近な福祉サービス（事業）を知っていますか。それぞれあてはまる数字をまる（○）で囲んでください。

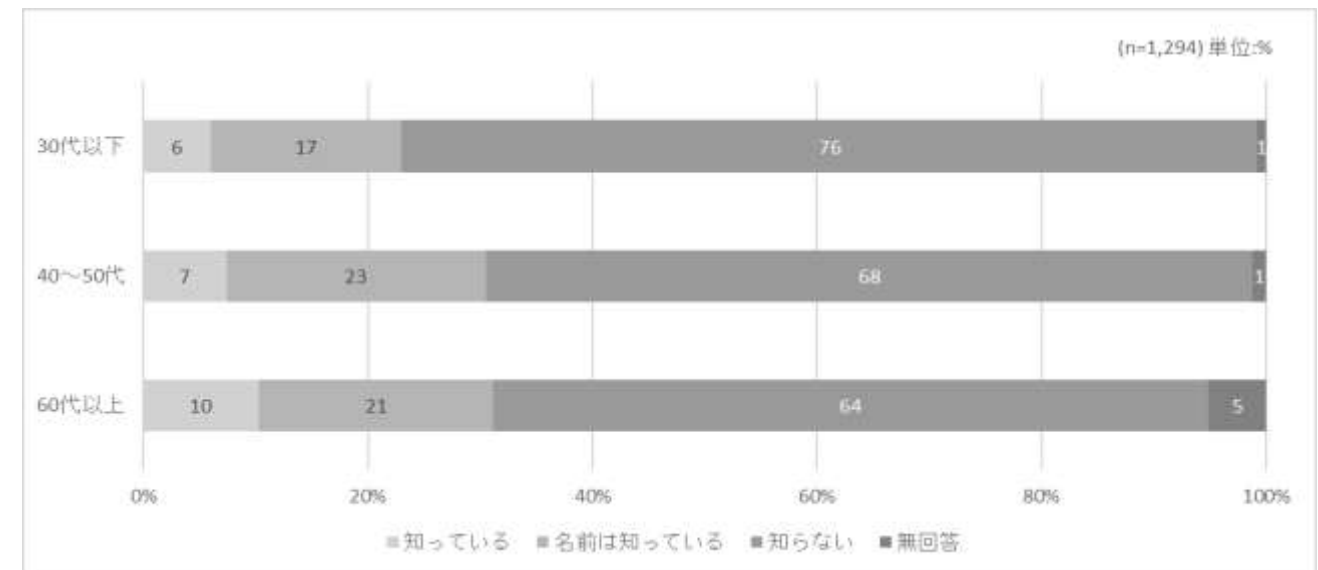
2. 地域福祉コーディネーター



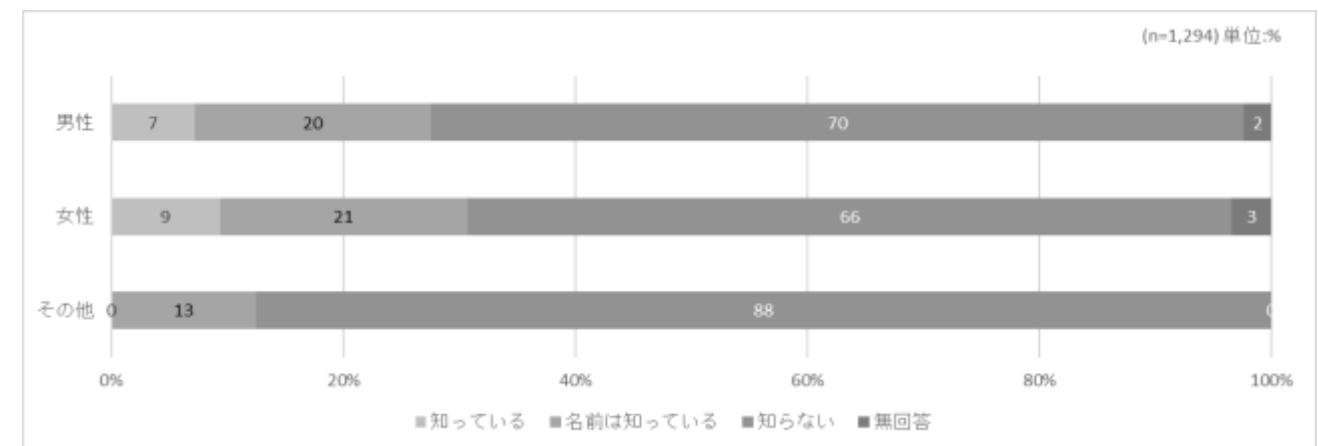
■ 全体



■ 年代別



■ 性別



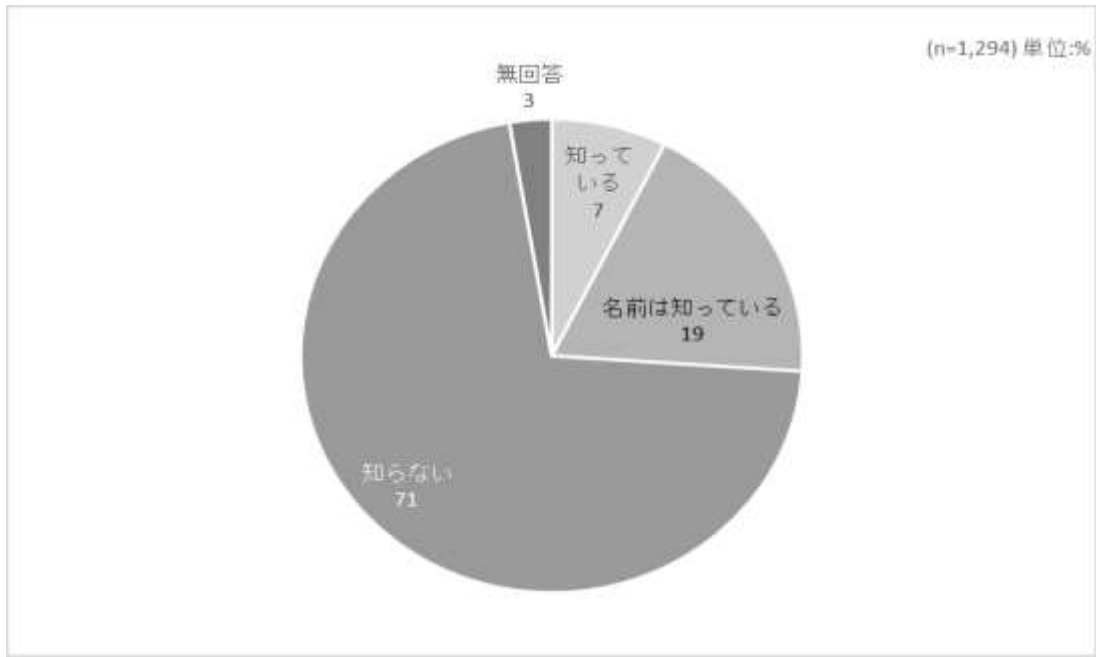
「知らない」が最も高く約7割

- ・地域福祉コーディネーターの認知度を見ると、「知らない」が68%となっている。
- ・年代別に見ると、『30代以下』の”知っている”（「知っている」+「名前を知っている」）が23%と他の年代と比べて低い傾向にある。
- ・性別に見ると、『男性』『女性』ともに「知らない」がそれぞれ70%、66%と最も高くなっている。

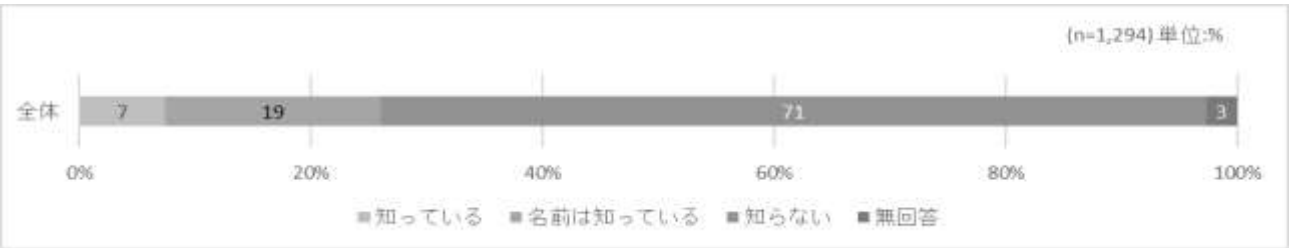
3 アンケートの結果

3-5：地域福祉について	
問16-3	下記の身近な福祉サービス（事業）を知っていますか。それぞれあてはまる数字を まる（○）で囲んでください。

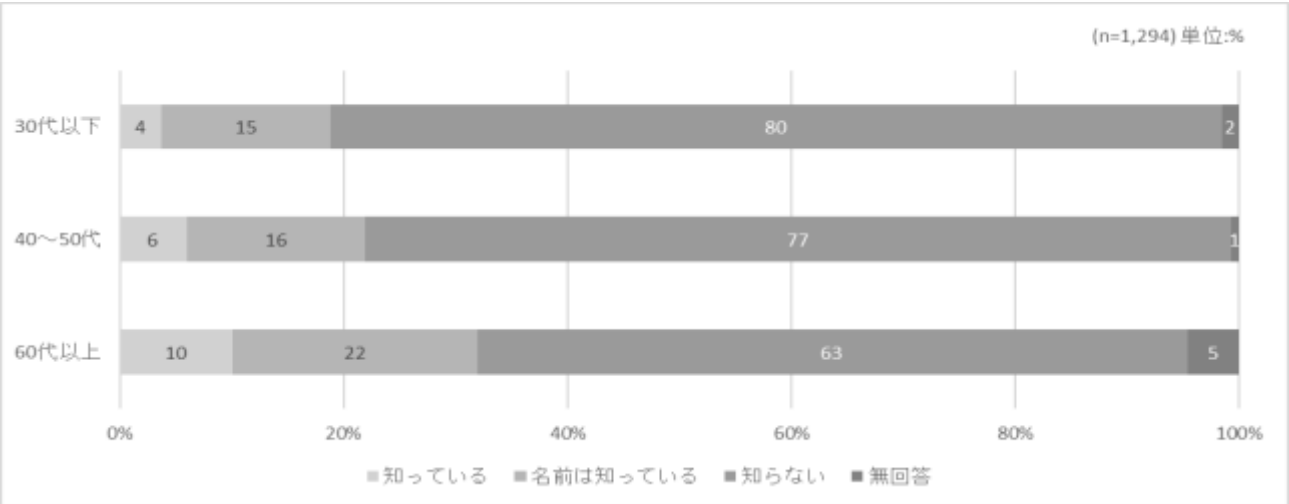
3. 見守り相談室



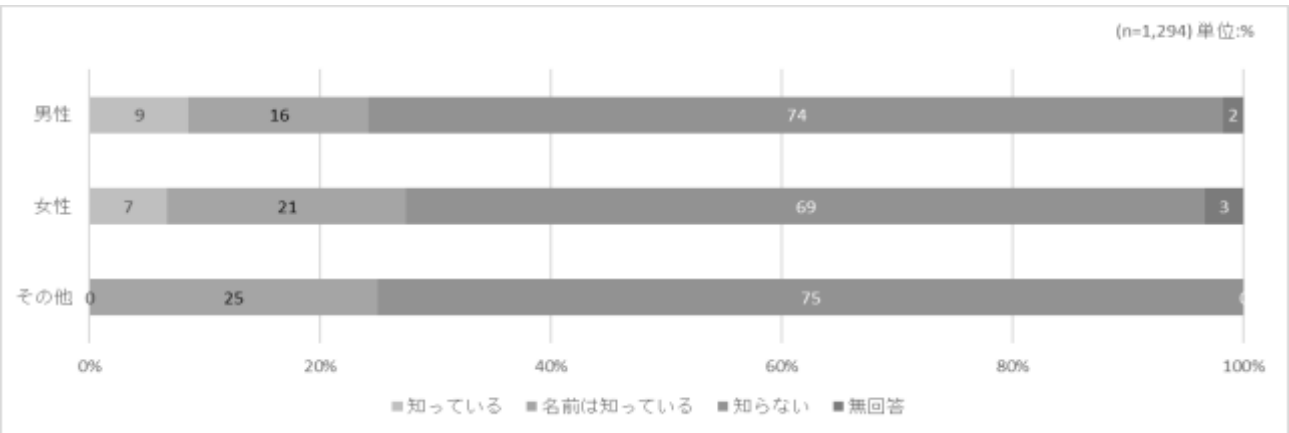
■全体



■年代別



■性別



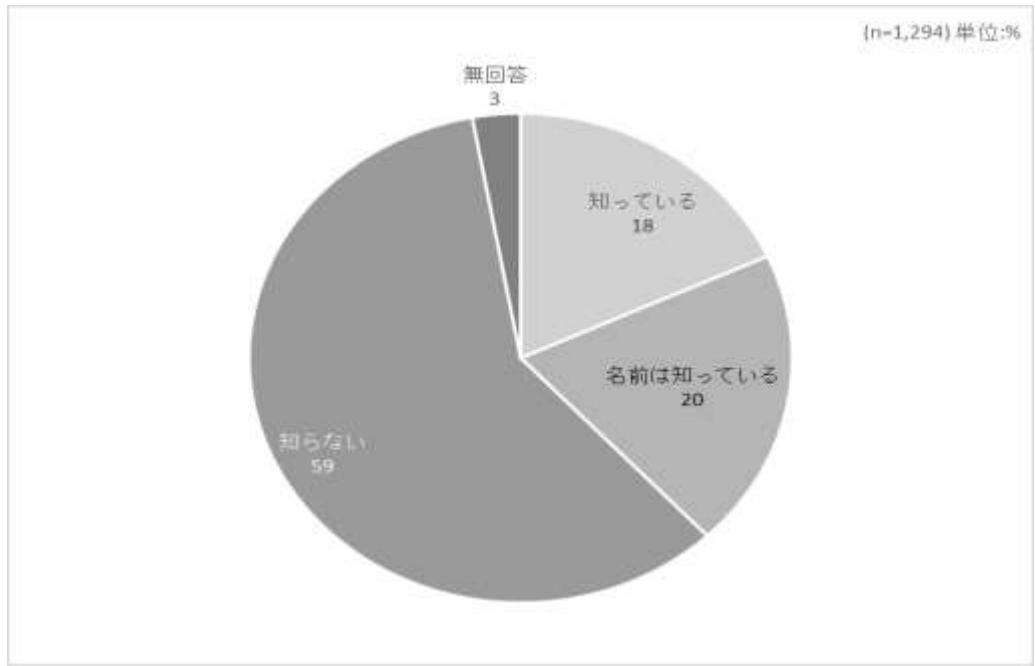
「知らない」が最も高く約7割

- ・見守り相談室の認知度を見ると、「知らない」が71%となっている。
- ・年代別に見ると、『30代以下』の”知っている”（「知っている」+「名前を知っている」）が19%と他の年代と比べて低い傾向にある。
- ・性別に見ると、『男性』『女性』ともに「知らない」がそれぞれ74%、69%と最も高くなっている。

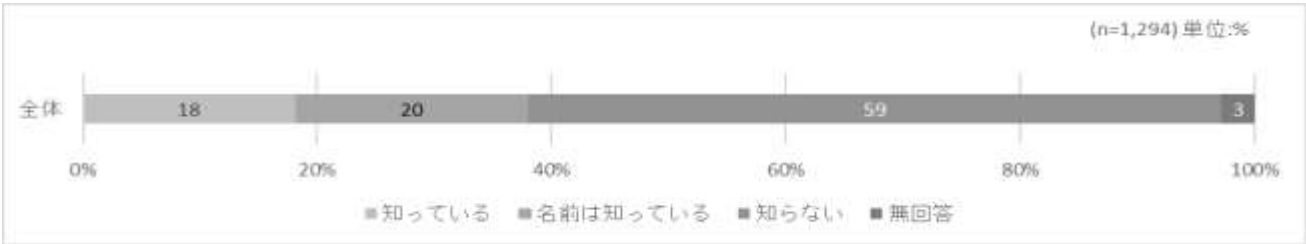
3 アンケートの結果

3-5：地域福祉について	
問16-4	下記の身近な福祉サービス（事業）を知っていますか。それぞれあてはまる数字を まる（○）で囲んでください。

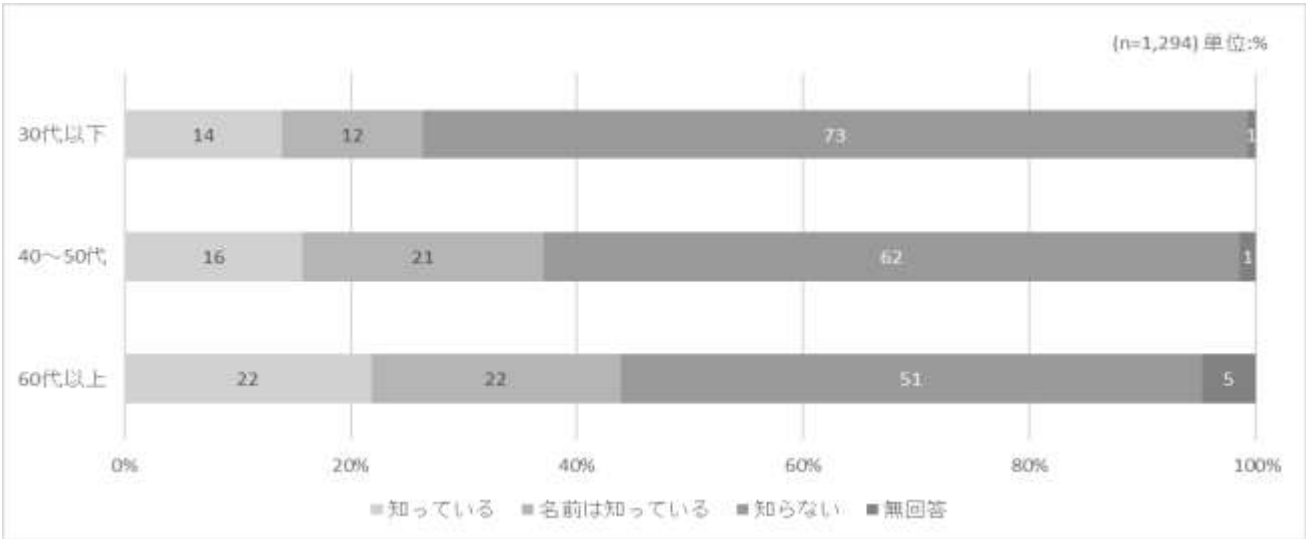
4. 地域包括支援センター 総合相談窓口(ランチ)



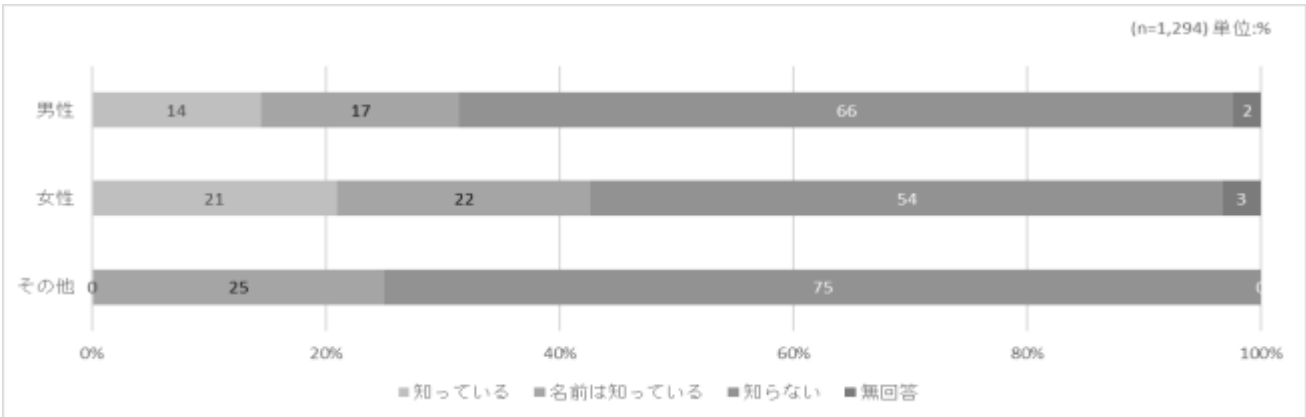
■全体



■年代別



■性別

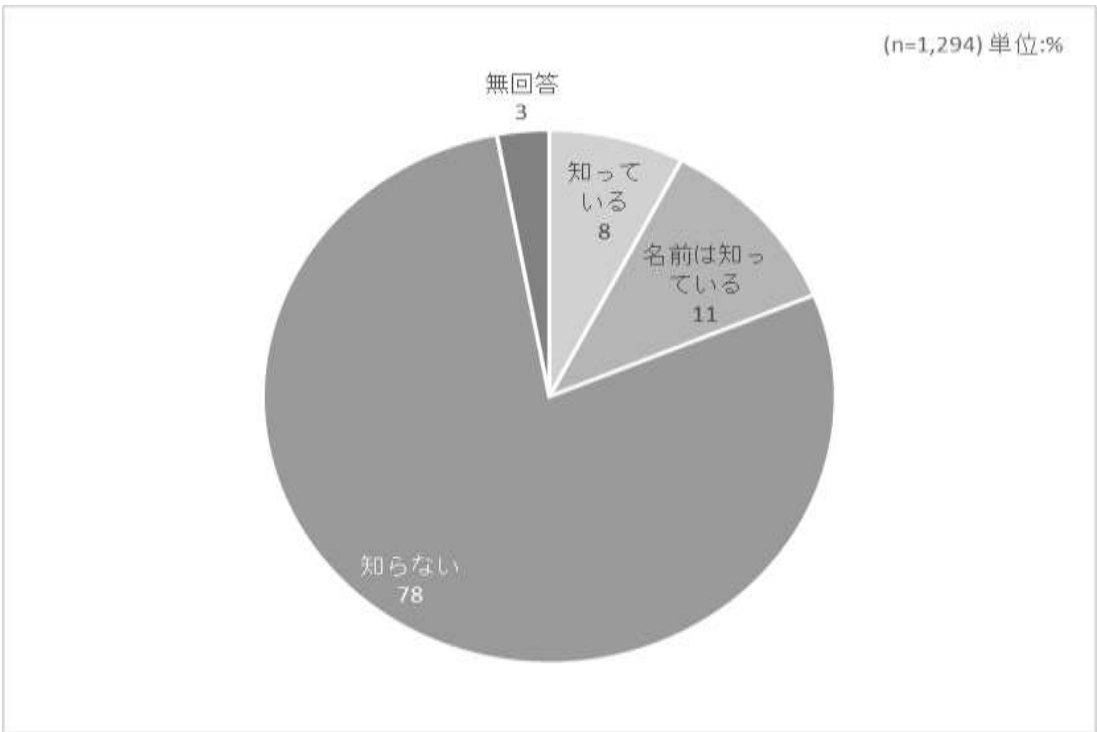


「知らない」が最も高く約6割
・地域包括支援センター総合相談窓口(ランチ)の認知度を見ると、「知らない」が59%となっている。
・年代別に見ると、『30代以下』の”知っている”（「知っている」+「名前を知っている」）が26%と他の年代と比べて低い傾向にある。
・性別に見ると、『女性』の”知っている”（「知っている」+「名前を知っている」）が43%と、『男性』の31%より12ポイント高くなっている。

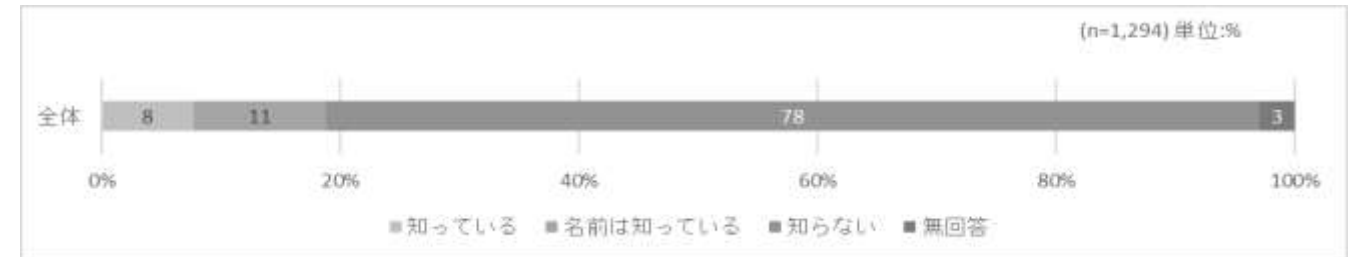
3 アンケートの結果

3-5：地域福祉について	
問16-5	下記の身近な福祉サービス（事業）を知っていますか。それぞれあてはまる数字をまる（○）で囲んでください。

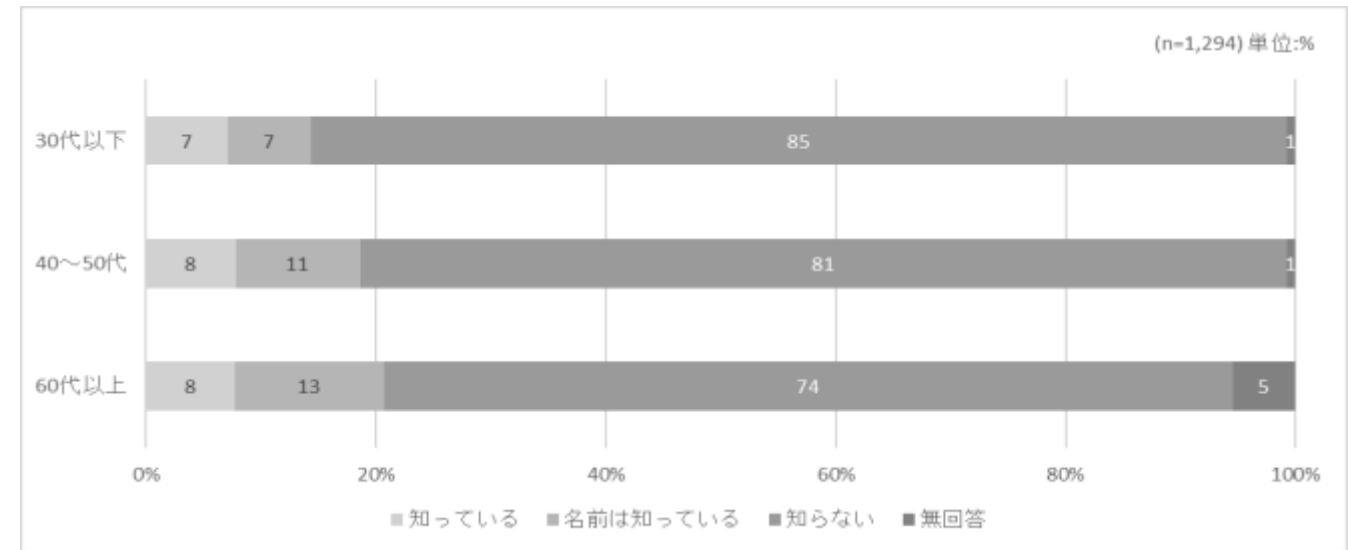
5. 都島オレンジチーム（認知症初期集中支援チーム）



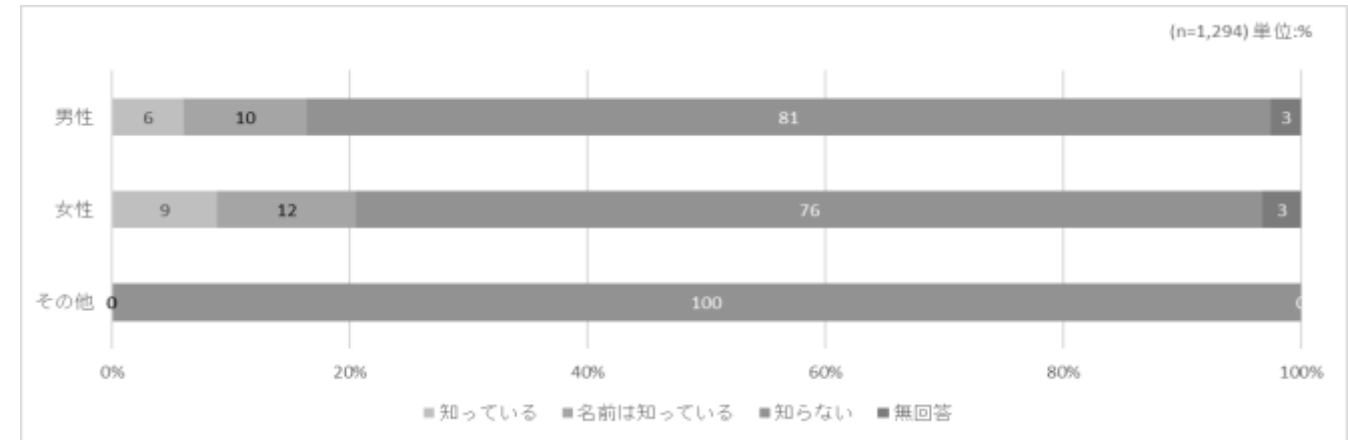
■全体



■年代別



■性別

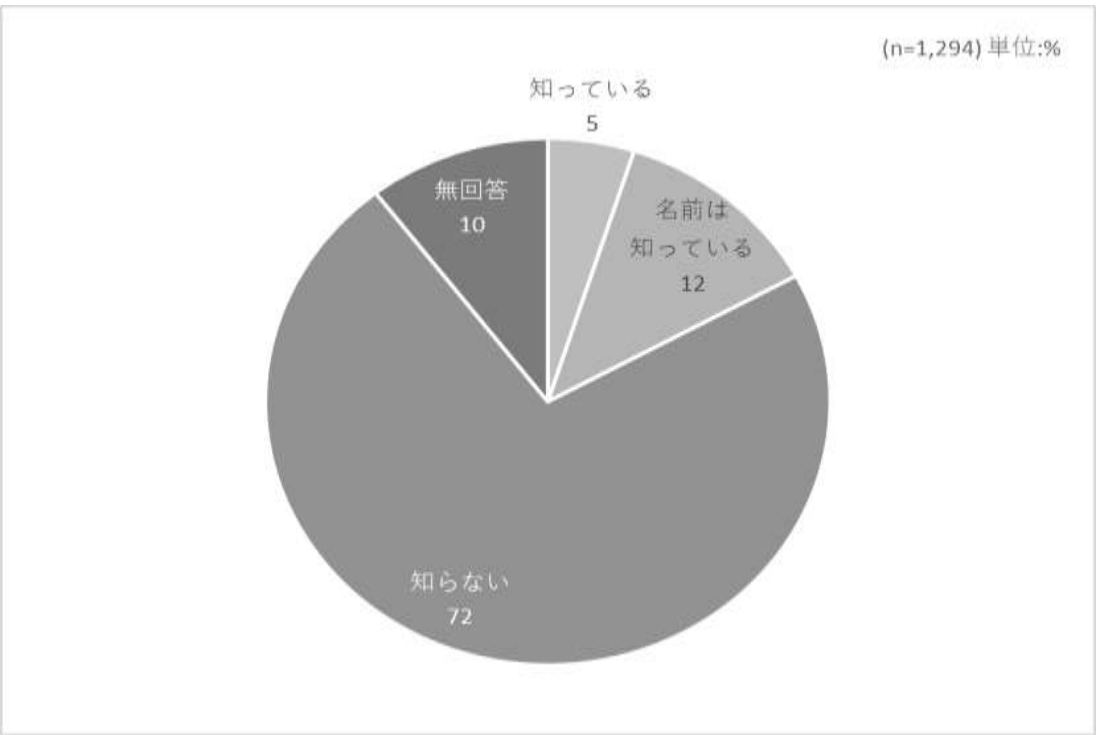


「知らない」が最も高く約8割 ・都島オレンジチーム（認知症初期集中支援チーム）の認知度を見ると、「知らない」が78%となっている。 ・年代別に見ると、『30代以下』の”知っている”（「知っている」+「名前を知っている」）が14%と他の年代と比べて低い傾向にある。 ・性別に見ると、『男性』『女性』ともに「知らない」がそれぞれ81%、76%と最も高くなっている。

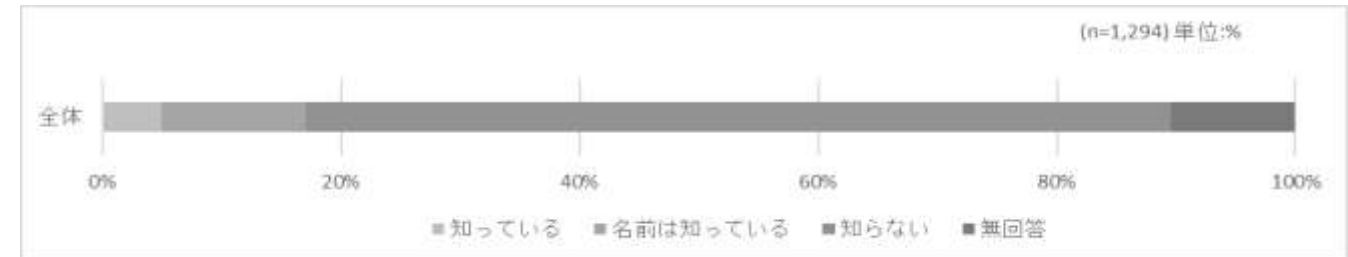
3 アンケートの結果

3-5：地域福祉について	
問16-5	下記の身近な福祉サービス（事業）を知っていますか。それぞれあてはまる数字をまる（○）で囲んでください。

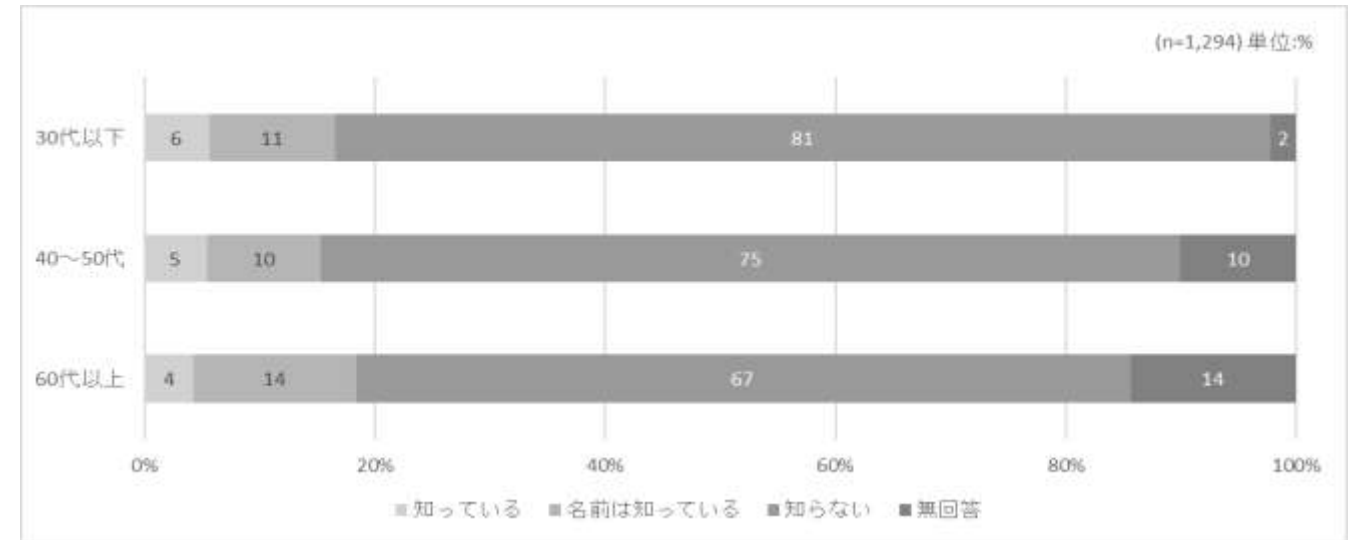
6. 障がい者基幹相談支援センター



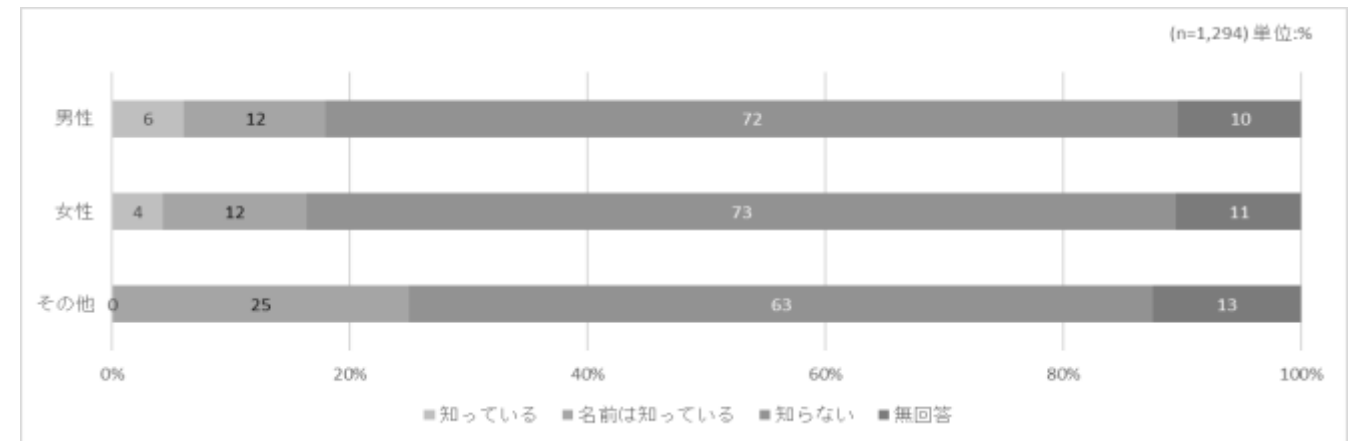
■全体



■年代別



■性別



「知らない」が最も高く約7割

- ・障がい者基幹相談支援センターの認知度を見ると、「知らない」が72%となっている。
- ・年代別に見ると、『40代～50代』の”知っている”（「知っている」＋「名前を知っている」）が15%と他の年代と比べて低い傾向にある。
- ・性別に見ると、『男性』『女性』ともに「知らない」がそれぞれ72%、73%と最も高くなっている。

アンケートの結果

3-6：自由意見

問17：区政についてのご意見、ご感想などがございましたら、ご自由にご記入ください。

子育て・教育関係について（2件）

高齢化していくからこそ、若い人が活躍できるようにすることが大事。高齢者福祉だけでなく、教育や子育て支援を充実させてほしい。

都島は学習塾・病院・スーパー等がたくさんあり、住みやすい区だと思います。さらに区独自のやり方で小中学校のレベルアップにつなげられたらより良くなると思います。

生活支援・福祉について（23件）

何かあったら区政の方に行って福祉相談窓口へ問い合わせたい。

多忙のことと思いますが、数年に一回でも各ブロック毎に福祉サービスや上記（16）に記載されている事業についての説明会（お知らせの会）等あれば嬉しいです。

地域包括支援センターが区内に2か所もあり認知症の相談窓口もあるのを知りませんでした。私も50代半ば、夫は60代でそんな窓口があるのはとても心強いです。

2025年問題と言われている団塊の世代の高齢化への色々な対策

障害のある成人の息子と暮らしているが大人の障害者への取り組みが無い

高齢者の寝たきりや介護を減らす取り組みを考えてください。運動と食事で随分違ってきます。医療費の削減にもなります。

独居老人が増えていると思う。介護サービスを利用しないで、用事を頼まれるのですが、（買い物のお使い）費用が高いからなのかよくわからない。好意で動いているが、こちらもいつまでお手伝いできるか、不安です。

市内のどこの区でも同じだと思いますが、だんだん高齢化が進んでいます。子供のことに力を入れているのも充分理解しますが、私達高齢者にも集える場などのお知らせなど下さればと思います。

私も高齢者です。古くから住んでいますが【16】などはあまり知らないです

高齢の実母と30年ぶりに同居をしたものの、介護するほどでもなく、ただ性格があわず施設に入居することになり、地域包括支援センターの方には大変親身に相談に乗って下さりありがたかったです。区役所で転入届を提出した時にもっと具体的に高齢者の集会等紹介していただけたらと思いました。

高齢者支援ボランティアを利用しやすくしてほしい。わかりやすく支援活動を知らせてほしい

福祉サービスが多くあることを初めて知りました。もっと多くの人に知ってもらい、公平に公正に利用できることを希望します。勉強不足ですが、知った人のみ利用できるのはどうかなくしてほしい。

自分には関係ないと思ってるみたいで… 私、娘が聞いて代筆しました。週一回デイサービスを利用させてもらってます。

1人暮らしの高齢者の方の確認を強めて頂きたいです。体調を悪くされて、食事もとれず、一人で救急車を手配された方がいらっしやるとの事を聞きました。

敬老優待乗車証をもらって、よく利用しありがたく思ってます。腰が悪く、歩くことに少し不自由している。生活することには問題はない。

腰椎手術で5,6年前に地域包括支援センターにお世話になりました。親切に対応して下さい、手すり等取り付けられ、また今高齢になり大変便利に使っております。地域に健康維持に役立つ高齢者用の体操教室等あればと思います。以前は都島スポーツセンターを利用していましたが、もう少しゆるやかな体操教室があればと思います。

身近な福祉サービス（事業）について困りごとを相談したり、専門窓口があるのは心強く思います。実際に利用する事になった場合、寄り添った対応をしてもらえるか不安です。お店の看板が歩道に出ていたり自転車の違法運転・違法駐車取締り。

こちらに書いてよろしいのかわかりませんが、地域包括支援センターは以前にも大変お世話になりました。ありがとうございました。しかし、取り組み内容は知りませんでした。なので①と③には○印を入れさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

70歳を超え、高齢者の援助を受けた事がない。

私は高齢障がい者で高齢者の他人様にお世話になっています。家内は奈良の施設で生活してます。これは別として出来るだけ施設を利用しないでお世話になっていますので何か援助か手当のようなものが欲しいのですが？

健全な高齢者が生活に少し困っている電気・ガス・水道・通信・住宅設備の補修などをサポートしてくれるボランティアサークルなどがあればいいと思う。

福祉サービスについては全て財源ありきでどこまでのサービスなのか？よくわかりませんが、出来るだけのことを頑張ってください！！

高齢者独居宅をリストアップして、とにかく孤独死をなくすことを完璧にやって欲しい。

地域活動・地域コミュニティについて（17件）

隣にどんな人が住んでいるか顔も知らない。

都島に住んで長いですが、住民支援でどんなことをされているのかまったく知りません。マンションに住んでいる事もひとつかと思えます。楽な反面、隣近所の交流がないので情報も余計入ってきません。マンションには管理組合があります。その理事長さんなどに連絡（情報発信）などしたらどうかと思えます。

高齢になり不安を感じることがよくあります。区政については範囲が広すぎて何にも言えませんが、地域的には私どもは町会があり勿論お世話になっているので入ってますが若い人たちは関係ないようにわずらわしいからと入らない人が多いのは何故でしょうね？

町内会単位の顔合わせがないのでお隣さんの住人もわからない… 引越しなどで新しく入居された方の紹介が欲しい→町会長より… 町会の入会には強制力が必要、行政の徹底が現状ではできていない。

介護は有料老人ホームに入居して6年以上 地域のことは全然わからない

生涯教育についても、もう少し多く増やしてほしい。高齢者向けのストレッチ運動なども気軽に参加できる地域コミュニティで行ってほしい。

色々な活動がある事を、初めて知りました

地域のつながり強化のためにイベントを多く企画してほしい

私たちは夫婦二人世帯で年金受給者です。令和4年には後期高齢者となります。近隣は娘夫婦姉三人が暮らしており余分なお金は有りませんが安定した生活で余暇生活を楽しんでいます。困ったことがあれば相談もでき助けてもらえます。公序は区役所に気軽に相談できます。特に地域貢献はできませんが迷惑をかけることは増すとは思っています。因みに私他の区で15年間保護司をして地域貢献の一助をしておりました。

健康体操など、機会があれば参加したいが情報がわからず高齢者の参加できる催しを知りたい

早く区民まつりが再開されると良いなと思っています

地域活動を都島全体に充実させてほしい

ここ10年ほどで高齢化が進み、町会の存続が厳しくなってきました。町会の存在の意義も見えてきません。新たな街づくりを視点を変えて作っていかねばいけない時代ですね。

使わなくなった物のリサイクルやベビー用品の引継ぎなどが簡単にできるように、気軽に参加できるバザーなどがあつたらいいのになと思います。

旭区から都島区に引っ越してきて8か月なのでまだ都島区のことをよくわかっていません。区民まつりは人に誘われて何回か行ったことがあってとても楽しかったので楽しみにしていたのにコロナの影響でなかったのもとても残念です。

ほとんど区の取り組みに参加していない。出かけることがなく、今後地域の取り組みにいきたいと思う。

昔からの住民も多い下町で高齢者が多く、町会長を引き受ける人もムリなことが多いです。強引な町会の役員はいかなものかと！

自転車・喫煙・マナー等について（5件）

環状線沿いの不法投棄のゴミや犬のフンの処理をそのままにしておく人がいるので、防犯カメラの設置があれば迷惑防止につながると思います。検討してほしいです。町会では、難しいです。

防犯カメラの多数設置を要望 不法駐車を取り締まりを強化。職務質問など（警察）公園周りの清掃（公園内だけでなく）落ち葉など

歩道で自転車が暴走して歩行者と接触しても立ち止まらず、そのまま逃げていく。自転車は車道にすべき！歩道が暗い。照明を整備すべき！

歩道の美化、植栽の歩道ハミダシ注意、自転車の整理

街を歩いていて、自転車が怖いです。歩行者と自転車をはっきりとわけてほしいです。歩行者”のみ”とか、自転車”禁止”とか道路に表示をお願いします。又表示が薄くなっていて分からないところもあります。

防災・防犯について（6件）

台風などで危険な建物があり、通るたび瓦が落ちてくるのでは、火事になるのではと心配になる。持ち主の都合かと思われるが、災害になってからでは被害が広がるので、行政で早急に対処してほしい

最近不審者の出没が多いようです。事件などに繋がらない様に防犯に力を入れてほしい。

都島に限らないが、災害時の避難所に小学校の門が頑丈なセキュリティがかかっていると停電などで入れないと思う

今後、南海トラフなどの大地震が予想されています。津波避難のためのビルなど、設定されていますか？ビルや学校など、どうやって入れるのでしょうか。停電の際は自動ドアは開きませんし、校門も閉まっています。緊急の際の対処の仕方、入り方など周知徹底してほしいと思います。

私は友渚町に住んでいます。高齢の方が多いので、オレオレ詐欺や孤独死など無い住み易い所であってほしいです。

安心して生活できる町づくりとして、見守り、巡視など、もう少し人の往来があればと思っています。

施設や公園の整備・利用について（7件）

公園内に時計があるが合っていない。総合医療センター西側のグラウンドでゲートボールをしているが、参加者で維持管理させる為、草むしり、落ち葉の清掃ぐらいはさせては。

図書館の冊数が少なく、ヨゴレ、キズも多い。ゆっくりと閲覧する場所も少ない。旭図書館のようにしてほしい。

区役所建物を新しく立て直し、市（区）民用のサロンスペースをつくらせていただきたい。（いつでも気軽に身近な情報を得られる場所）

貨物線の線路跡地の有効活用を進めてほしい。随分長くそのまま放置したままで、もったいない。幼児でも安心して遊べる緑の多い公園を希望します。そういう場所があると老人も外に出てコミュニケーションがとれるので認知症の方の見守りもできていい影響がある。

せっかく公園内に時計があるのに合っていない。総合医療センター西側のグラウンドでゲートボールを行っているが参加者にて維持管理をさせるため、植木の手入れは別として草むしり、掃除ぐらいはして欲しいと思う。

緑の公園が少ない。

区民センターや区民センターの会議室の利用方法などの詳細などもっと分かりやすく説明し、使いやすくしてほしい！！料金などもっと分かりやすくして利用しやすくしてほしい！！

鉄道・地下鉄・バスについて（1件）

京橋行きのバスを増便してほしい。

住環境・市街地環境について（10件）

都島は梅田からも距離にしてそれほど離れていないにもかかわらず多くの人から田舎だと言われてしまいます。実際都島駅周辺の飲食店などのテナントはすぐに入れ替わってしまいます。地元の人間は家が近くにあるのでなかなか飲食店に寄り付きません。流動性を高め商業価値を高めることを期待します。

車椅子での外出が一人では難しい。。。歩道の段差や傾斜が大きすぎるため

長い間都島区で暮らしています。車のスピードや高齢者の歩く姿を見てはドキドキすることもあります。これからも住み易く離れられない町づくりに協力します。

都島区はスーパーはたくさんありますがコンビニは余りありません。高齢者は分量、味、その他で利用しやすいです。業者がきやすい環境を作ってください。近くにあればうれしいです。

J R桜ノ宮駅、地下鉄都島駅、城北公園通駅近くにおしゃれなレストラン、カフェを誘致してイメージアップを図ってほしい。

町会に入る人が年々少なくなっていると区の職員の方もいっていますがワンルームマンションばかり建っています。大阪市、区の職員、大阪府が認可がおりるから建てる、もっとファミリータイプのマンションを建てろ？

私は桜宮駅のすぐ近くに住んでいますが駅前がこれが大阪駅からすぐ近くの駅なのかと恥ずかしくなります。道は狭く、壊れかけの家、3、4年前の台風の後、まだ青いシートに覆われたままの家があります。再開発の予定はないのでしょうか？コンビニは沢山ありますが、スーパーがなくなり、不便です。まだ自転車に乗れるので今はまだ不自由は感じませんが先行きが不安です。医療センターへ行かれる方が迷って道をよく聞かれます。桜宮駅からわかりやすい広い道があると良いと思います。

区政についてまでの意見はないですが、飛行機騒音が気になりますが、他区へ移ろうとまでも思いません。

区役所へのアクセスが良くないと思います。

（昔から古い人々は）他県から移り住んで何十年もなるのに出稼ぎ人間が都島に来て大きな顔するなどの扱い、祭りごとや寄付は出せよ！！このような扱いに思うのは私の偏見かな！！古い人の集落の人たちは強い！！

市政・区政について（19件）

働いている世代が利用しやすい医療、行政を作って欲しい。夜間や検査もすぐその場で出来るように、別の日や日中は休めないのが現実。医療センターがあるのに地域のクリニックと連携して紹介して国循のように

どんな活躍をされているのか知らない。もっと身近な、相談しやすい環境作りをのぞんでいます。

都島区に生まれ、育ってきました。総合区で都島区がなくなるのに反対です。その旨、市長に伝えてください

手入れを全くしていない草木が生い茂っている庭が近所にあります。虫（蚊の大量発生）や放火されでもしたらと気になります。住民は何の対策もしてくれない。行政で指導してほしい。

区民の為に無限努力を。

私は90歳、妻は86才。私は腰の手術後の養成のため、家内は認知一級なので週一回の半日、スポーツ介護を受けています。皆さん親切にご指導くださり、感謝しています。区政にはありがたく感謝しています。

大阪市政に対して。保健所を各区ごとに再設置し、医師、看護師、保健師、事務などの体制を強化してください。地域医療、保健制度の再出発をしてください。

地域の状況をよくみて、こまかな行政が区民全員の協力と理解を深めてよりよい地域環境を作ってください。

区の文化活動の一環として与謝蕪村をとりあげてほしい。都島出身のことはあまりしられていないのではないかと思います

いろいろ、何かはやっているのだろうが、自分の身近では感じたことがないですな～

区民が取り組めるSDGsを含め、取り組んでもいいのでは？

高齢者、小さな子供でもわかる区政を。国が人を作るのではなく、人が国を作ることをお忘れなく。隣、近所が声掛け、助け合うことのできる街づくりを。区民の為に何事にも瞬時に動ける区政を。

小田原評定とならない議会運営、意義ある議論を願います。広報や記録文章は分かりやすく示し、型にとらわれず、本音を示す文化であってほしい。そう、大阪らしく。こちらこそいつもありがとうございます。区政の運営よろしくお願いします。

16項目については、ベルの中の防災管理センターの日本ハウズイング社があり、住居所有者が多額の金を出して行っており、行政からのものは感じられない。多額の固定資産税や住民税に見合ったサービスをいただきたいものだ。

積極的に前へ出る行政をお願いします。

分かりやすく使いやすいサービス、システム、PC、スマホ難民への対応。

コロナ対策をしっかりやってもらいたい。

色々な取り組みを「やる」「やった」という実績だけでなくその後の報告や反省等も一般に伝えて欲しい。やった結果がわかる取り組みを。区の取り組み等にはあまり期待できない。時間と税金をムダに使っている。それに気づいていないのが残念。

高齢になり、小さな文章を読むことが一番嫌悪感を覚える。区政に携わる方々には常々感謝しています。

職員・窓口対応について（9件）

以前、マニュアルが無いので、出来ないと言われてから、区役所は、融通が聞かない。何でも、マニュアル

区役所内の案内が徹底されてない。一階や二階にたらい回しされる、案内人の教育を徹底してほしいです。

新型コロナに感染した時の保健センターの対応に失望した。その時に行政はアテにならないと認識した。

安心安全な区を目指してほしい。コロナの事で保健所に問合せたら親切に教えてくれた。ありがとう

福祉課(24番)では大変お世話になってます。今後ともよろしくお願い致します。

介護を受ける母の相談に行ったときどなたもとても親切で安心したのを覚えています。ありがとうございました

区役所訪問した時は職員の皆さんはやさしくていねいに案内してくれます。対応も満足しています。

市役所の職員の方はいつ伺っても親切で助かっています。ありがたく思っています。

知的障がい者が家族にいて区役所に相談（義務教育機関の変更手続きなど）にうかがいお世話になりありがとうございました。今後も区民に役立つサービスの提供に期待しております。

広報について（22件）

ホームページ、どうして見えますか

他区でラインがある区役所（西淀川区）を知って都島区も作ってもらえればいいなあと思います。

住民投票の際、完全に維新の会に私物化された広報は、以後読まずに捨てています。私にとり、命をつなぐ地域活動は断酒会です。大阪で大きな成果を生み出してきた断酒会やA Aに広い理解を。

様々な事を企画、実施されてるのは想像できますが、案内新聞など纏めてあると、読むのがしんどくなってくるので、邪魔くさいでしょうが、小分けしてお知らせいただければ幸いです。

知らない事が多いと感じました

毎月の広報を講読。区民でありながら活動を知らない事がやっぱりあります。もっと身近に知る事が出来ないのかな？と思う事があります。

知らない事多いなと思いました。もっと色々な事に対して啓発運動を発して欲しいなと思います。

コロナ禍でボランティア活動も制限されていますが、今後、できる事を助け合うことに参加したいと思っています。区民便りは大事ですね。隅々まで読んでいます。

区行政についての情報は、主に”区政だより”で知ることができ、また毎日の各戸配布で助かっています。一方、身近な福祉の担い手である区社会福祉協議会の情報については、紙媒体では区政所や社協に赴かないと入手できないため、不便に思っています。集合住宅でも“区社協だより”の発行の都度掲示されるようになればありがたいです。

もっともっと情報発信をしてほしい。一人住まいの老人には、情報が少ない。電子情報だけでは無く、紙ベースの情報は年寄りには必要では。

”広報みやこじま”楽しく読んでいます。ありがとうございます。

区役所などでは丁寧に教えてくれますがその他の広報活動についてはよく解りません。80歳になって急に目が見えにくくなってきました。書類の文字を大きくしてほしいです。

「広報みやこじま」月始にポストに入るのを楽しみに待っています。この他、情報をテレビで見るだけでわからない。マンション住まいでも知りたいこと、沢山あります。

事業の窓口ばかり作って、広報が足りない。実際今何が行われているのか不明。もっと住民に知らせる工夫が必要

”広報みやこじま”がパンフレット形式から今の冊子形式になり、大変読みやすくなりました。情報量も増え、いろいろ知れて安心です。これからも楽しみにしています。

区職員は一生懸命やっていると思う。しかしそれが区民に伝わっているのでしょうか。SNS等の情報発信についても少なすぎると感じる。相談するのも敷居が高くしにくい。等々。

大規模マンションに住んでいて団地として町内会などが無いので伝わってきませんのであまり分かりません。
（広報みやこじま）は毎月読んでいます、都島に住んで10年、80才代ですが主人共元気で事業に頼ることが無くこれからがお世話になると思います。交通の便利が一番の希望でしたが、これからは歩いて用が達せられることに魅力を感じております。（病院・スーパー他）自分に降りかかると分かってくるとは思いますがそれでは遅いのでしょうか!?地域にもっと溶け込みたいと思ってます。ありがとう。

新聞に毎月1日に入る大阪市だより（?）、郵便受けに入る都島だより（?）は毎月見えています。いろいろな情報は必要なところは利用し活用しています。いろいろな情報を知らないのは私にとっていま必要がないからです。”都島だより”はすごく必要です

都島に住んでいながらあまりにも知らないことが多いことに深く反省してます。これからはもっといろんな記事に目を通して行きたいと思いました。

都島は大好きです。他市等に出たいとは思いません。ただこのごろは何でも「インターネット」等での情報が多く住み辛さを感じるようになってます。

「広報みやこじま」私は好きです。担当の方、毎回工夫をされているのが伝わってきます。私が住んでいる集合ポストのところにゴミ箱に毎回大量の広報みやこじまが捨てられています。ポストからゴミ箱という感じが伺えます。税金なのに…なんかかならないものかといつも悲しい思いです。

広報の編集を高齢者は「このページを読めば、必要な事、情報を見逃すことがない」とあればうれしい。老眼だし字も大きければうれしい。

アンケートについて（6件）

区政と直接関係なくて恐縮ですが、今回のアンケートに対する褒美は無いのでしょうか。もう少し質問を深めたりしても、わずかでも褒美があれば参加意識がさらに高まると思いました。すでに考慮済の時は容赦願います。

最後の方、知らない、と回答したのは正確な名称を知らない、という意味です。お世話になりありがとうございます。

アンケート結果フィードバックしてください。（広報みやこじま）で

都島に住んで30年、交通アクセスもいいし身近に日常生活に必要なものは全てそろっていて住みやすい。このままの都島でいてほしい。しかし、大金をかけているにちがいないこのアンケートが何の役に立つのか分からない。もっと違う質問があるのでは？

このようなアンケートがあることは良いと思います。私達福祉等サービスを受けられることは心強いです。ありがとうございます。

障害に対する支援考えて欲しい。変な決まり事があって、相談にいかなくても変な決まり事を言われ支援を断られ前に進むことができない。一度相談に行ってから、前に進むことができずこんなアンケートを言われ書くすべもない。

その他（20件）

大東町では敬老の日は学校でやって下さっていましたが毛馬町では無いのはなぜでしょうか？都島区ではやらないのですか？

内代町で市営住宅をと考えていて、あれば助かる。家賃が大きな問題と思っています。希望は1LDK

先日ある病院にひざが痛くて診てもらった。近くにリハビリのところがあつたので週一回でも通わせてもらえないかと頼んだのですが介護認定を受けなければだめだと言われました。私はまだ介護を受けていないので、残念でした。

偏らず、公正で民主的にやってもらえたら良いですが。

ごめんなさい 行政の事についてまるで知識がない

ガンバッテ下さい。どんな事業で協力できるかをもっと個人（自己）に教えて下さい。

かなり充実していると思い、とくにありません。

コロナ禍で汲々とした暮らしをする人々が増加の中で生活保護者へ支給が多過ぎ、年末にはモチ代として加算金が発生しています。非課税家庭の苦しさを考えて給付金の使い方も考えてほしいと思います。（実際は貸付金になると思いますが?）

桜ノ宮ビーチは無駄だと思う

孤独死の時、焼去→骨を田舎に送ってくれるサービスがわからない

なぜ国会の人はわからないのですか。私たちの税金で給料をもらっているのですよね誰か言ってください。国民すべて10万円を送って下さい私たちの税金なんです。18歳の10万円はおかしいです。すべての人が大変なのに2年前みたいにすべての人が大変な生活をしているのに岸田先生がすべての人々にtelで10万円を送るっていったのにウソが多いです。意見をすべての人に聞くって言ったのに誰の意見を聞いているのですか、国会の人の意見と国民の意見ってまったく岸田先生はtelで言ったのに国民にすべて10万円を送っていったのにウソつきです

書いても意味がない。自由という言葉が重みがない。

選挙のとき期日前投票・不在者投票に行くとき、毛馬町等北部の地域は区役所が遠いので投票所をベルファあたりに設けて頂きたい。

書類等を簡素化してほしい。

10月に28年住み続けた都島区から転出致しました。都島区は結婚から子育てととても住みやすい街でしたが、地価が高く高齢の親の面倒を見ることも考えてのことです。多くの思い出もあり、子供たちものびのびと育ち、地方の大学生が1番下の子です。とても良い地域で子育てできて幸せで充実していました。地域の活動が多く、たくさんの人と交流できて又戻りたいところでもあります。コロナで活動が制限されていますが、少しでも活動が再開して活気を取り戻せますよう見守っていきたいと思います。

満80才で現役です。交通誘導2級の資格者のために会社が必要と認めてくれるので元気の間は「勤労は義務」と思っている。人生最後の恩返しのため元気で仕事は楽しいから続けようと頑張っています。

鍼灸マッサージ業を営んでいますが最近無資格者や鍼灸整骨院における違法行為等が100%近い確率で行われ、保健所でも取締りが不可能と言われました。真面目に仕事をする者が泣き寝入りする世の中はおかしいと思います。他に派遣業者が横行し搾取のやり放題も目に余ります。何とか取り締まらなければ、間接的に国の大損害に繋がると思います。

いつも区民の為に活動していただきありがとうございます。コロナが落ち着かない中、お体大事にご自愛ください。

都島区へ引っ越し、間がないので、何もわからずすみません。80才になりますので、同年代の方々とお話ししてみたいです。足・腰が悪いので遠くへ行けません。

大変遅れて申し訳ありません。病気のためとはいえ、何の為に残念ですが、後ろに立てないのが悲しいです。宜しく願い申し上げます。

※原則として、ご記入頂いた内容をそのまま反映しています。

【お問合せ先】都島区役所総務課（政策企画）〒534-8501 都島区中野町2-16-20

電話：06-6882-9989 ファックス：06-6882-9787